

# 第 52 回通常総代会

開催日時 2023年6月24日（土） 14時00分開会

開催場所 足立区勤労福祉会館第1ホール（綾瀬プルミエ2階）  
東京都足立区綾瀬 1-34-7



東京葛飾医療生活協同組合

東京都葛飾区白鳥 2-3-6

☎03 - 5680 - 7166

# 第 52 回通常総代会 議案書

## も く じ

第 1 号議案	2022 年度事業報告、決算報告・損失処理案決定の件	
I	2022 年度事業報告	1
II	2022 年度決算報告・損失処理案	
1.	事業報告書	11
2.	事業報告書の附属明細書	21
3.	決算関係書類（損益、貸借、キャッシュフロー、注記）	22
4.	決算関係書類の附属明細書	28
5.	損失処理案	36
監査報告書		37
参考	過去 3 年損益計算書推移	38
	過去 3 年キャッシュフロー計算書推移	39
第 2 号議案	2023 年度事業計画、予算決定の件	
I	2023 年度事業計画	40
II	2023 年度予算案	47
第 3 号議案	訪問看護ステーションの統合（大規模化）の件	50
第 4 号議案	議案決議効力発生の件	51
報告事項	第 52 期総代名簿、組合員地域分布	52

〔別冊〕各支部の総括と方針

## I 2022 年度事業報告

新型コロナウイルス感染症がパンデミックを起こしてから 3 年が経ちました。第 8 波の後、感染状況が落ち着き 2023 年 3 月からはマスク着用が個人の判断に委ねられ、「with コロナ」に大きく舵を切った形となっています。このような状況の中でも、私たちは医療・介護事業を通じて「健康づくり」を、ロシアのウクライナへの軍事侵攻反対スタンディングによる「平和追求」などの医療生協活動を展開し、2022 年度を乗り切ることができました。当組合を支えてくださった全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

### I-1 医療生協活動の総括

2022 年度の医療生協活動は、「新型コロナウイルス感染症での経験をもとに、感染予防対策を講じながら、「健康」「つながり」を大切にしたい」「医療生協の輪」を広げる活動を、組合員や地域の人たち・団体とともに展開しよう」を方針に掲げ運動してきました。新型コロナウイルス感染症の影響で十分な活動が出来ませんでした。その中でも徐々に活動が再開されています。また、新しい取り組みや生協連携など、「つながり」が広がるような活動も行いました。

#### (1) 主な生協活動

感染拡大予防に努めながら活動を再開し、各支部が知恵を出し合い一歩踏み出したところ。工夫を凝らした企画や葛飾区での生協連携など新しい取り組みも始まりました。

- 土建住宅デーに健康チェックで参加
- コープ葛飾白鳥店のフードドライブに健康チェックで参加（生協連携）
- 葛飾区の金町駅北口周辺開発説明会開催
- ロシアによるウクライナへの軍事侵攻反対スタンディング
- コロナに負けない！生活支援・相談プロジェクトに参加
- 多くの支部で映画会・お散歩企画・お花見会を実施
- 楽しむ企画を取り入れた「健康フェス」を実施
- 組合員さんと 1 時間程度のクリーン作戦（清掃活動）を実施
- 「SNS を知ろう会」の開催（若い世代の参加・つながり）

- ふきのとう企画による「わがまち学習会（全3回）」の開催
- 下千葉ブロック主催による「ミニ保健学校（全3回）」の開催
- バレンタイン行動で平和をアピール
- 健康づくり委員会主催による「健康チャレンジ」に過去最大 125 名の参加
- 署名活動（憲法署名：2,396 筆、核兵器禁止条約批准署名：67 筆、後期高齢者医療自己負担 2 割化中止署名：353 筆など）
- 労働組合と毎月経営協議会を開催し、育児・介護休業等に関する規程を改訂するなど、諸問題について検討や連携を行いました。

など

(2) 医療生協を強化する仲間増やし・班会・機関紙「はぐるま」の活動

□2022 年度の組合員・出資金の推移

組合員数（人）		出資金額（千円）	
期首組合員数	7,071	期首出資金	161,607
新規加入	132	増資（新規含む）	5,729
脱 退	▲189	減資（脱退含む）	▲13,032
みなし脱退	▲166	みなし脱退	▲1,478
純増減	▲223	合 計	14,510
期末組合員数	6,848	期末出資金	152,826

仲間増やしでは、年間目標 400 名に対し 132 名の到達（33.0%）、出資金目標 10,000 口に対し 5,729 口の到達（57.3%）となりました。今年度も「出資金の現在高通知」を送付して、死亡組合員のご家族に「医療生協の世代継承」を勧めました。年々、組合員数・出資金額ともに減少しているのが現状です。

機関紙「健康のはぐるま」を年間 6 回発行しました。今年度も感染予防対策を行いながらの封入作業や手配り、そして原稿作成にと、たくさんの組合員さんにご協力いただきました。感謝申し上げます。

発行号・発行日	主な内容
第 249 号・2022.05.01	ウクライナに平和を！（緊急駅頭行動）、医療・介護の現場から（初めての看取りケア）、第 51 回通常総代会のお知らせ、他
第 250 号・2022.07.15	第 51 回通常総代会報告、篠原診療所清水基規先生紹介（自分なりの町医者像を追い求め）、葛飾区健康診断のお知らせ、他
第 251 号・2022.09.01	原水禁世界大会報告（いまこそ核兵器のない平和で公正な世界を）、わたしたちの戦争体験、他

第 252 号・2022.11.01	生協強化月間取組方針、インフルエンザワクチン接種のお知らせ、ふきのとう第 45 回学習会（災害時の備え）
第 253 号・2023.01.15	新年のご挨拶、篠原支部「地域健康フェスタ」報告、地域活動委員会わがまち楽習会（在宅で過ごす方法）報告、他
第 254 号・2023.03.01	フードドライブ（コープ葛飾白鳥店）への健康チェックと医療・介護相談での参加報告、バレンタイン行動報告、篠原支部「クリーン作戦」報告、他

○「健康のはぐるま」手配り協力者数 8 支部 合計 253 名 区内手配り率 76.3%  
ご自宅周辺の「健康のはぐるま」の手配りにご協力ください。

### （3）中長期事業構想の策定

前回（第 51 回）の通常総代会で中長期事業構想の議論開始について提案し議論を開始しました。まずは、医療・介護業界の今後の傾向と課題を把握し、葛飾区からは金町駅北口開発計画の説明を受けました。また、各支部への説明を行いながら意見の聴取を行っています。葛生協を未来へ継続していくため、組合員拡大においては、今まで接点の少ない世代（若い世代や事業所未利用者）へのアプローチをどのように進めていくか、医療生協活動の後継者づくりなどが課題となります。

### （4）各委員会のまとめ

#### ○健康づくり活動

「マスク着用」の日常生活が 3 年目となり、一日も早い収束を願いながらも毎日の感染者数の報道に不安が消える事はありません。また昨年 2 月に始まったロシアによるウクライナ侵略。多くの方が命を奪われました。平和でなければ健康は守れない事を痛感しました。一年間の活動を振り返ります。

- ①委員会の体制強化と委員会の定期開催～新理事が加わり 6 人体制とし定例の委員会で活発な論議をめざしました。
- ②「楽しく健康長寿」を目標に要請があった班会に参加し、川柳の音読、認知症への理解、気になる病気、医療・介護保険改悪、平和の問題など多岐に渡って交流。購入した「カーレット」の利用は 1 支部に留まりました。
- ③8 年目となった恒例の「健康チャレンジ」。今年度はお年玉企画として元旦からのスタート。参加目標 100 名に対して 125 名がエントリー、過去最高となりました。目標達成者 89 名の中から厳正な抽選で 5 名の方にお米券を、報告書提出 111 名の方に「8020 運動」を願い歯ブラシをプレゼントしました。達成者の感想からはチャレンジ目標が生活の一部になる等、健康維持に対する本気度が伺えました。「超高齢化社会」をいかに持病と向き合いながらも健康で過ごせるかが、大きな課題となっています。

## ○社保・平和活動

2022年度はロシアのウクライナ侵略が続き戦争の長期化が懸念されます。また、岸田政権による軍拡政策が推し進められ2022年度の防衛費は世界10位、さらにここ数年で防衛費の2倍化を打ち出しています、2倍化されればロシアを上回り世界3位の軍事大国になります。トマホーク400発の爆買いも行われ、南西諸島のミサイル基地化が急速に進められています。高齢者の受診抑制が懸念される後期高齢者医療費窓口負担の2割化、私たちの反対の声は無視され10月から実施されてしまいました。介護保険の改悪は多くの国民から懸念や批判がだされ今年の実施は見送らせました。長引くコロナ禍の下で社保・平和活動も制限されましたが感染対策を考慮しながら取り組んできました。

### 1, 「憲法改悪反対、9条守れ」の取り組み

「憲法改悪を許さない全国署名」に取り組みました。また毎月行われている九条合同アクションやリリオパークで行われた「葛飾憲法集会」、総がかり行動実行委員会主催の国会行動や集会に参加しました。「憲法違反の敵基地攻撃能力反対」、「軍拡より生活」を掲げてスタンディングも行いました。

### 2, 75歳以上の医療費2倍化反対の取り組み

反対署名の行動や国会前行動、高齢者団体主催の「年末厚労省前座り込み」や2・1集会にも参加して取り組んできましたが残念ながら昨年10月から実施されてしまいました。中止を求める新しい署名に取り組みました。

### 3, 核兵器廃絶に向けた平和活動の取り組み

ロシアのウクライナ侵略が長期化する中で核の脅威が高まっています、原水爆禁止世界大会は現地開催が行われ3名の代表を広島に、リモートで行われた葛飾会場に3名の代表が参加しました。区内での平和行進、青戸平和公園で行われた「平和の波行動」8月6日、9日にも参加しました。ロシアのウクライナ侵略に抗議するスタンディングも行いました。各支部ではコロナ感染対策をしながら平和のつどいなどに取り組みました。

### 4, 高齢者運動の取り組み

11月23～24日に開催された「日本高齢者大会 in 京都」に5名の代表が参加しました。「葛飾高齢者のつどい」(9月17日)では本田宏先生を招いての記念講演で社会保障の歴史について学びました。「ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい」(2月22日)では篠崎次男氏が戦後の社会保障運動について講演を行いました。高齢者要求を掲げて行われた12月5～7日の「厚労省前座り込み」にも参加しました。

### 5, バレンタイン行動、その他の取り組み

2月11日に亀有駅でバレンタイン行動を行いました。準備と駅頭宣伝に合わせて21名の方が参加してティッシュ500個を配布しました。ウォークイベントや平和ツアーは実施できませんでした。

### 6, 「コロナに負けない生活支援・相談プロジェクト」

実行委員会に参加して取り組んできました。第5回/4月23日、第6回/8月27日、第7回/11月19日に行われ毎回300名近い方々に支援物資を提供しました。

### ○地域助け合い活動

コロナ感染のためしばらく活動ができませんでした。ふきのとうの活動は3回行われました。葛飾区との共催によるわがまち楽習会に取組みました（第1回：災害時の対応と避難方法、第2回：最後まで在宅で過ごす方法、第3回：介護にかかる費用について）。在宅で療養していくための知恵をたくさん学ぶ事ができました。しかし、ふきのとうは2002年に立ち上げ長く継続してきましたが、組織に関わる体制が難しくなり、残念ですが中止させていただくことになりました。今後ますます在宅療養が厳しくなるので、形を変えても学習会や交流が求められると思います。新しい活動を地域の中で取り組む必要があると思います。また、スワンの活動は全くできていません。介護保険でデイサービスを利用できるので中止とさせていただきます。

### ○環境を守る活動

コロナ禍でしたが葛飾青空の会とともに活動しました。

#### ①責任裁定<sup>(注)</sup>開始！なんの救済もされていない公害健康被害者を支援する運動

大気汚染は改善されてきていますが、1970年代以降、ディーゼル排気ガスによってぜん息などを発症した方々が放置されています。患者、弁護士、支援団体が責任裁定を開始し153名の申請人が医療費助成制度創設などを目指して新たな戦いに臨んでいます。責任裁定は裁判と同様の効果があります。

#### ②気候変動や地球温暖化に関する運動

身近に環境を考える取り組みのひとつとして水元清掃事務所を見学しました。COP27に世界の若者が集まり「地球環境を守れ！原発反対！」を発信しました。資源、食料、原発と環境問題は不可分の関係にあり世代を超えた運動が求められました。

(注) 責任裁定…公害に係る被害についての損害賠償に関する紛争が生じた場合に裁定委員会が損害賠償責任の有無及び賠償額について判断する手続きのこと。

## I-2 事業活動の特徴

中長期構想の実現に向けて、①地域に貢献する医療・介護体制を構築すること、②全事業所の黒字化を目指し、法人全体で3,000万円の経常剰余を生み出すこと、の2つの目標を立て奮闘しました。診療所群は2年前の赤字体質から、様々な改善を行い、徐々に黒字を計上できる体制になってきました。介護事業所群は引き続き安定的に黒字を生み出せていますが、訪問介護事業所が利用者減や職員体制の不安定さが原因で困難な状況にあります。今後更に医師・看護師・介護福祉士・ケアマネージャー、医療事務といった人材確保が難しくなる傾向にあります。

以下、主な実績・取り組みをご紹介します。

## (1) 法人トピックス

- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、引き続きリモート会議システムを併用した理事会運営を行いました。
- 2020年に行われた東京都生協検査の文書指導に対する改善計画を策定しました。
- ほりきり訪問看護ステーションとかなまち訪問看護ステーションで、引き続き「東京都自宅療養者等への訪問看護業務委託」を受託しました。
- 引き続き、診療所では、建物の構造上通常の診察と感染者および感染の恐れのある方の診察について、導線を分けることが出来ない中で、範囲を絞った形ではありましたが、新型コロナワクチン接種とPCR検査を行ってきました。
- 2022年4月1日付けで職員への定期昇給を実施しました。
- 一時金は年間2.6か月を支給しました。  
(7/8 夏季一時金1.3か月、12/9 年末一時金1.3か月)
- 処遇改善加算およびベースアップ等支援加算などの制度を活用し、介護職員の処遇改善に努めました。
- 育児・介護休業等に関する規程の全面改訂を行いました。(2023年4月1日施行)
- ほりきり訪問看護ステーションで看護学生の実習を受け入れました。
- 監事会の年間スケジュールに沿って、以下の監査を実施しました。  
法人監査 年2回(2022年10月19日上半期監査、2023年5月17日決算監査)  
事業所監査 2022年12月14日 篠原診療所  
2023年3月15日 かなまち訪問看護ステーション
- 原水禁大会に現地参加3名、葛飾会場参加3名の代表を派遣しました。
- 「コロナに負けない!生活支援・相談プロジェクト」に参加しました。
- 東京都生協連が推進する生協連携の一環として、コープ葛飾白鳥店が行うフードドライブ(2/8)に、健康チェックで連携するとともに食品の提供も行いました。
- 東京土建葛飾支部の第45回住宅デー(9/11)に健康チェックで参加しました。
- 新入職員  
篠原診療所 2022年5月16日 泉千恵(看護師)  
篠原診療所 2022年6月2日 内山栄子(看護師)  
下千葉診療所 2022年10月17日 大久保美恵(看護師)  
篠原診療所 2022年11月1日 麻野遥(診療放射線技師)  
かなまち訪問看護ステーション 2023年2月1日 吉岡舞(看護師)  
金町診療所 2023年2月17日 山田ひとみ(看護師)  
篠原診療所 2023年3月16日 瀧田節子(事務)  
ヘルパーステーション虹の輪 2023年3月28日 佐藤和美(事務)
- 退職職員  
かなまち訪問看護ステーション 2022年10月7日 飯村友穂(看護師)  
かなまち訪問看護ステーション 2022年10月15日 稲荷貴子(事務)  
ヘルパーステーション虹の輪 2022年10月31日 西村かほる(介護福祉士)



## (2) 医療活動トピックス

○診療所群は、新型コロナウイルス感染症による困難な状況が続きましたが、在宅医療や検査を中心とした奮闘で昨年比 508 万円の収益増となりました。

金町診療所では、鈴木瑞史所長を中心に在宅医療に力を入れ、泌尿器科の標榜を行い 480 万円の黒字となりました。2年連続で黒字を計上したことは大きな成果と言えます。また、篠原診療所では、清水基規所長を中心に、胃カメラ・大腸カメラの稼働向上や带状疱疹ワクチン接種をいち早く取り入れるなど、前年度から 1,100 万円を超える増収で 155 万円の黒字を達成しました。

○診療所では、2022 年度に以下の購入・導入を行いました。

### □下千葉診療所

ホルター心電図の更新

診療所オンライン資格確認機器の導入

### □篠原診療所

胃カメラ・大腸カメラの更新 (2023 年 6 月の納入予定)

診療所オンライン資格確認機器の導入

### □金町診療所

ホルター心電図の更新

レントゲンシステム用無停電電源装置の更新

診療所オンライン資格確認機器の導入

## (3) 介護活動トピックス

○介護事業所群は、3 事業所 (ほりきり訪問看護ステーション、かなまち訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所「ほりきり」) で黒字計上、1 事業所 (ヘルパーステーション虹の輪) が赤字計上となりました。

○ほりきり訪問看護ステーションとかなまち訪問看護ステーションの 2 訪問看護ステーションは、引き続き「東京都自宅療養者等への訪問看護業務委託」を受託し、新型コロナウイルス感染症で自宅療養をされている方への訪問看護を行い、医療生協の訪問看護ステーションとして地域の方々に貢献することができました。また、ほりきり訪問看護ステーションでは、地域のリハビリデイサービス事業所と利用者さんの健康チェックを行う契約を結びました。(2023 年 4 月 1 日から実施)

○居宅介護支援事業所「ほりきり」も、引き続き質の高い介護を提供することを心掛け、職員の奮闘によって安定的に黒字を生み出しています。

○ヘルパーステーション虹の輪は、依然として訪問時間・事業収益の減少に歯止めがかからない状況です。

○介護事業所の BCP (注) 策定に伴い災害備蓄品 (ヘルメット、非常食、飲料水、ポータブ

ル電源)の購入を行いました。

(注) BCP…災害などの緊急事態が発生したときに、企業が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための事業継続計画のこと。

○介護事業所では、2022年度に以下の購入・導入を行いました。

□介護事業所(白鳥ビル)

インターネット環境整備(ルーターとHUBの買い替え)

洗濯機の更新

□ほりきり訪問看護ステーション

電動アシスト自転車の更新

#### (4) 各事業所の総括

○下千葉診療所

在宅管理数の目標未達にて大きく収益が落ち込み大幅赤字の大きな原因となりました。新規依頼獲得のためにも地域の事業所との信頼関係を深める事の必要性を感じ、あいさつ回りを実施しています。外来では引き続き診療検査医療機関として発熱等の患者対応を行ってまいりました。どこからも断られたというような患者さんを多く受け入れることができましたが、所長は防護具の着脱を繰り返しながら検査・診察を行い、職員は外来の調整・受診者へのフォロー・陽性者対応にと業務に追われ負担も費用も大きなものになりました。

保健予防活動においては自治体健診が昨年度並みの件数にとどまりましたが、3件の新規企業の健診受託、ワクチン接種では新型コロナだけでなくインフルエンザや肺炎球菌ワクチンの実施推奨に取り組み予算を超過することができました。

組織活動としては、映画会の定例化と保健学校実施にと組合員さんとの関わりがようやく復活しつつあります。

○篠原診療所

診療所所長が変わり、新たな体制のもと2022年度がスタートしました。前所長の清水義人医師は所長退任後も引き続きご勤務いただいております、新所長も同じ消化器専門ということもあり所長交代はスムーズに組合員の皆さまに受け入れていただくことができました。事業収益も新型コロナウイルスの影響で長期投与が増えたことにより延べ患者数が減少したものの検査件数(主に超音波検査・内視鏡検査)を増やし前年度比は1000万円超えの増収となり予算達成することが出来ました。生協活動も2023年に入り、新体制を築きつつ再始動しています。改めて地域交流の楽しさと必要性を実感しています。

## ○金町診療所

2022 年も新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、その対応や慢性的な患者減少に苦慮しながらの厳しい一年でした。

その中でも、鈴木所長を中心に在宅診療の拡充を勧め過去最高の在宅管理数を多くの月で更新、また、組合員の皆さまのご協力で新規患者を多く紹介していただくなどしてきた結果、前年に続き 2 年連続での黒字を達成したことは法人と金町診療所にとって大きな成果でした。

一方、新型コロナ対策を含む事業運営が忙しく組織活動についての取り組みは芳しくありませんでした。仲間ふやしは各部門での地道な声掛けが一定の成果をあげましたが、それ以外の分野ではぐるま封入作業にもあまり参加できず、大きなイベントなどできない現在、どのように活動参加するかは大きな課題となっています。

## ○ほりきり訪問看護ステーション

感染症 BCP 委員を中心に新型コロナウイルス感染症の予防対策をしっかりと実施しながら、感染症に罹患した自宅療養者への訪問看護も積極的に受け入れてきました。2022 年 10 月下旬より常勤スタッフ 1 名が産休・育休に入り、下半期は職員 1 名の欠員となりました。介護保険制度の改定により訪問単価が低下したため、利用者数・訪問回数を増やす努力を行い、事業収益は 5477 万円、予算比 94.7%と未達でしたが、経常剰余は 829 万円、予算比 125.1%の達成となりました。2022 年 2 月に非常勤事務職員の退職に伴い、看護師が保険請求業務も実施したため返戻は増えましたが、全て再請求を実施し、請求漏れや請求ミスによる損失を出すことはありませんでした。電子カルテや iPad の活用を導入して 2 年が経ち業務改善も進みました。

生協活動に関しては、わがまち学習会の講師や下千葉診療所ミニ保健学校の講師等の依頼を受け対応しました。

## ○かなまち訪問看護ステーション

産休明けのスタッフが加わり看護師 5 名、事務 1 名でスタートしましたが、10 月に復帰した産休明けスタッフがご家族の転勤で退職となり看護師が欠員となりました。また、同じ 10 月に事務職員の体調不良による退職が重なり、看護師だけですべての業務をこなす状況となりました。レセプト業務のため事務が入ってくれましたが、慣れないレセプト業務を所長と行い、かなりの時間を費やしながら行いました。レセプトの時間だけの出勤のため、それ以外の雑務は看護師が行うしかない状況で看護師の仕事量も増加しました。2023 年 2 月に非常勤看護師の入職があり、事業収益 4672 万円、経常剰余 490 万円と予算達成することができました。

## ○ヘルパーステーション虹の輪

今年度は、利用者さんの援助内容の見直しを行いました。前年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響で通所を控え長期の休みにより援助中止となった利用者さんもいました。また、常勤職員が定年退職となり、後任の採用が難しく援助を中止せざるを得

ない状況となり、安定した収入を上げることができず赤字となりました。感染予防対策は全員で取り組みを続けています。

#### ○居宅介護支援事業所「ほりきり」

2022年5月、事業所パソコンのリース契約満期に伴い、新たにデスクトップ型からノート型にチェンジしました。研修や退院時カンファレンスなどリモート会議で各々が効率良く使用しています。ペーパーレス化に関しては、居宅介護支援ではなかなか進んでいないのが現状です。

2024年3月末までにBCP（災害・感染症における業務継続化計画）の策定や高齢者虐待防止の推進が義務化されたため、法人内の介護事業所で協力しながら会議を開催しています。職員がそれぞれ担当の委員会でも討議し、マニュアル作成や職員研修など行いました。

2022年4月より居宅は介護支援専門員6名（うち主任介護支援専門員3名）でスタートしました。前年度より1名少ないスタッフでの運営となりましたが、昨年度以上の経常剰余を生み出しました。

仲間増やしは15名の新規獲得の目標でしたが、6名という結果となり未達でした。

### （5）本部の事業運営

#### ①専務機能を発揮する上での問題点と課題

専務理事が事業所の所轄すべき課題や日常運営上の課題に追われ、戦略課題に十分な力を割けていません。特に中長期計画案の討議が不十分で遅れています。

#### ②社保・組織活動推進の上で本部機能が十分でない

社保・組織活動推進の上で各支部を支援すべき本部の役割が十分果たせていません。

#### ③本部職員の位置づけが明確でない

専務スタッフであるべき本部職員の位置づけや具体的な業務が明確でなく、各事業所を支援する役割の発揮に不十分さがあります。

## II 2022年度決算報告・損失処理案

### II-1 事業報告書

#### 1. 組合の事業活動の概況に関する事項

##### (1) 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種目	主な事業品目等
医療事業	保険診療（外来・在宅）、保健・健診活動、訪問看護
介護事業	訪問看護、訪問介護、居宅介護支援

##### (2) 事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

#### 1) 事業の経過及びその成果

□経常剰余金

経常剰余金 2,111 万円の黒字を計上

#### 経常剰余金

(単位：千円)

事業所名	2022年度			2021年度	
	当期実績	予算	予算差	前期実績	増減額
下千葉診療所	▲7,400	2,564	▲9,964	▲5,783	▲1,616
篠原診療所	1,552	672	879	▲3,790	5,342
金町診療所	4,801	7,584	▲2,782	2,239	2,562
ほりきり訪問看護ステーション	8,293	6,629	1,663	8,359	▲66
かなまち訪問看護ステーション	4,909	2,649	2,260	2,763	2,146
ヘルパーステーション虹の輪	▲4,518	4,700	▲9,218	▲6,867	2,349
居宅介護支援事業所「ほりきり」	8,834	5,603	3,231	7,200	1,634
本部事務局	4,645	0	4,645	4,015	629
法人合計	21,118	30,403	▲9,284	8,136	12,982

なお、2022年度末の法定脱退及びみなし自由脱退処理で1,478,000円を特別利益に計上しました。

税引前当期剰余金 2259 万円から法人税等 888 万円の支払いが発生し、当期剰余金は 1371 万円の黒字となりました。

□事業収益

### 事業収益

(単位：千円)

事業所名	2022年度			2021年度	
	当期実績	予算	予算差	前期実績	増減額
下千葉診療所	110,549	120,202	▲9,652	118,684	▲8,134
篠原診療所	108,245	111,993	▲3,748	97,126	11,118
金町診療所	144,361	149,612	▲5,250	142,264	2,097
ほりきり訪問看護ステーション	54,772	57,850	▲3,078	57,705	▲2,932
かなまち訪問看護ステーション	46,721	45,281	1,439	44,183	2,538
ヘルパーステーション虹の輪	36,549	45,269	▲8,719	37,585	▲1,035
居宅介護支援事業所「ほりきり」	48,587	47,040	1,547	52,126	▲3,538
法人合計	549,788	577,249	▲27,461	549,674	113

事業収益は5億4978万円で▲2746万円の予算未達でしたが、前年比100.0%で、11万円の増収となりました。

[内訳]

〈診療所事業〉

診療所群の事業収益は3億6315万円で、▲1865万円の予算未達でしたが、前年比101.4%で、508万円の増収となりました。増収の要因は、在宅医療収益の大幅増加と胃カメラ・大腸カメラ検査増などによる外来医療収益の増加によるものです。

### 患者統計

(単位：レセプト件数・%)

事業所名 年度・前年比%	下千葉診療所			篠原診療所			金町診療所		
	2022	2021	前年比	2022	2021	前年比	2022	2021	前年比
外来患者件数	6,663	6,843	97.4	8,185	8,163	100.3	8,217	8,164	100.6
外来延べ患者件数	9,003	9,521	94.6	10,179	9,853	103.3	10,545	10,397	101.4
管理在宅患者件数 (累計：内数)	546	595	91.8	289	220	131.4	909	792	114.8
1日平均患者件数	31	33	93.9	35	34	102.9	36	36	100.0

〈介護事業〉

介護事業所群の事業収益は1億8663万円で、881万円の予算未達、前年比97.4%、▲496万円の減収となりました。

経常剰余は、ほりきり訪問看護ステーションが 829 万円、かなまち訪問看護ステーションが 490 万円、居宅介護支援事業所「ほりきり」が 883 万円と、3 事業所は安定して黒字を計上しています。また、ヘルパーステーション虹の輪は▲451 万円の赤字計上となりましたが、管理者を中心に業務改善を行いながら、昨年からの赤字幅を 230 万円圧縮しており、黒字計上を目標に奮闘しています。

〔実績内容〕

- ほりきり訪問看護ステーション、かなまち訪問看護ステーション  
訪問件数 1,660 件（前年比 102.3%） 訪問回数 10,843 件（前年比 100.5%）
- ヘルパーステーション虹の輪  
訪問件数 1,674 件（前年比 82.5%） 訪問時間数 8,751 時間（前年比 93.4%）
- 居宅介護支援事業所「ほりきり」  
ケアプラン作成数 2,876 件（前年比 89.6%）

□事業費用

**事業費用**

（単位：千円）

科目名		2022 年度			2021 年度	
		当期実績	予算	予算差	前期実績	増減額
法人合計		531,278	545,466	▲14,188	543,258	▲11,979
内 訳	人件費	393,195	413,519	▲20,324	407,176	▲13,981
	材料費	22,396	19,880	2,516	20,881	1,514
	委託費	28,109	27,730	378	27,668	440
	経費	73,449	70,134	3,315	69,834	3,615
	リース料	10,999	10,872	127	14,649	▲3,649
	減価償却費	3,128	3,330	▲201	3,048	80

事業費用は 5 億 3127 万円で、▲1418 万円の予算内執行、前年比 97.8%で、1197 万円の費用減となりました。

〔内訳〕

人件費が 3 億 9319 万円で、▲2032 万円の予算内執行、前年比 96.6%、1398 万円費用減でした。4 月に定期昇給を行い、一時金（夏期・年末）は年間 2.6 か月を支給しました。

事業費用の構成比は、人件費率 71.5%、材料費率 4.1%、委託費率 5.1%、経費率 13.4%、リース料率 2.0%、減価償却費率 0.6%となりました。

## □資金等財務状態

資産の部は4億1890万円です。

流動資産は2億1963万円で期首から▲2076万円の減少、固定資産は1億9926万円で期首から888万円の増加、現金及び預金は1億2336万円で月商倍率は2.69ヶ月分を確保しています。

負債の部は3億1614万円です。

医療福祉機構からの新型コロナウイルス感染症に対応する特別融資1億円を含めた長期借入金は1億1326万円となりました。

純資産の部は1億275万円です。

出資金は2016年度から始めた出資金現在高通知による脱退処理（死亡や資格喪失）を引き続き進めており、期首から▲878万円減少し、1億5282万円となりました。

当期剰余金は1371万円の黒字となり、累積赤字は5006万円まで減少しました。2011年3月決算時点の▲2億6800万円の累積赤字は81.3%減少したことになります。

## 2) 対処すべき重要な課題

診療所の黒字化に向けて奮闘しています。組合員や地域から求められている医療ニーズに対応するとともに、診療体制の見直しなどを行い、黒字を確保することが最重要課題です。

介護事業所は、看護師、ケアマネージャー、介護福祉士、ヘルパー等の職員確保による体制強化を行い、利用者の獲得や事業所の改革を行います。

### ①直前4事業年度の財産及び損益の状況 (資料)

	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
組合員数	6,848人	7,071人	7,272人	7,384人
出資金	152,826千円	161,607千円	163,711千円	170,062千円
事業収益	549,788千円	549,674千円	542,372千円	565,681千円
(医療事業収益)	384,215千円	379,969千円	374,885千円	389,834千円
(介護事業収益)	165,186千円	169,705千円	167,486千円	175,847千円
経常剰余金	21,118千円	8,136千円	▲1,845千円	501千円
総資産合計	418,902千円	430,777千円	505,352千円	455,841千円
自己資本	102,759千円	97,823千円	93,074千円	115,027千円



②事業の状況表

(i) 部門別収入の状況

(単位：千円)

	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
診療所（保険診療）	287,406	280,077	284,147	300,902
診療所（健診事業）	65,383	69,258	55,374	52,773
訪問看護	101,493	101,888	105,138	105,593
訪問介護	36,549	37,585	38,489	47,051
居宅介護支援	48,587	52,126	50,554	48,965

(ii) 医療事業収益・介護事業収益の事業所別内訳

(単位：千円)

事業所名	事業収益		
	医療	介護	合計
下千葉診療所	107,955	2,594	110,549
篠原診療所	106,813	1,432	108,245
金町診療所	139,673	4,688	144,361
ほりきり訪問看護ステーション	16,585	38,186	54,772
かなまち訪問看護ステーション	13,188	33,533	46,721
ヘルパーステーション虹の輪		36,549	36,549
居宅介護支援事業所「ほりきり」		48,587	48,587

③福祉事業の状況

(i) 福祉事業収入の状況

(単位：千円)

	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
介護保険事業	165,186	169,705	167,486	175,847
その他の事業	0	0	0	0
合計	165,187	169,705	167,486	175,847

(ii) 福祉事業状況表

利用者・利用高 年度・前年比%		利用者数（件・%）			利用高（千円・%）		
		2022	2021	前年比	2022	2021	前年比
介護 保険	訪問看護	1,660	1,622	102.3	71,719	72,117	99.4
	訪問介護	1,674	2,030	82.5	36,549	37,585	97.2
	居宅支援	2,876	3,211	89.6	48,587	52,126	93.2
合計		6,210	6,863	90.5	156,471	161,828	96.7

(3) 増資及び資金の借入その他の資金調達状況

資金繰り対策として 2022 年 4 月に開始した協立医師協同組合の金融互助会積立（100 万円／月、36 ケ月）を継続しました。

(4) 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

区 分	名 称	該当事業所
購 入	ドアホン	本部 ほりきり訪問看護ステーション ヘルパーステーション虹の輪 居宅介護支援事業所「ほりきり」
購 入	ルーター 1 台 HUB 4 台	ほりきり訪問看護ステーション ヘルパーステーション虹の輪 居宅介護支援事業所「ほりきり」
購 入	LED 照明	本部、ほりきり訪問看護ステーション 居宅介護支援事業所「ほりきり」
購 入	デスクトップ型 PC	本部
購 入	スマートフォン	本部
購 入	オンライン資格確認 機器	下千葉診療所 篠原診療所 金町診療所
購 入	ホルター心電図	下千葉診療所 金町診療所
リース	胃カメラ・大腸カメラ機器一式	篠原診療所
購 入	無停電電源装置 (レントゲンシステム用)	金町診療所
購 入	洗濯機	ほりきり訪問看護ステーション ヘルパーステーション虹の輪
購 入	電動アシスト自転車	ほりきり訪問看護ステーション

(5) 他の法人との業務上の提携 該当なし

(6) 他の会社を子法人等及び関連法人等とすることとなる場合における当該他の会社の株式又は持分の取得 該当なし

(7) 事業の全部又は一部の譲渡又は譲受け、合併（当該合併後、当該組合が存続するものに限る）その他の組織の再編成 該当なし

(8) 教育事業等の状況

項目	内容	金額
広報活動	機関紙印刷代他	1,534,654 円
支部活動	支部運営費	694,683 円
社保活動	平和行動、高齢者大会他	24,362 円
教育活動	通信教育など	0 円

2. 組合の運営組織の状況に関する事項

(1) 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2022年6月18日	
総代会日現在総代数	152名	
出席総代	本人	34名
	代理人(委任)	0名
	書面	118名
	計	152名
第1号議案	2021年度事業報告、決算報告・損失処理案決定の件	賛成多数により可決
第2号議案	2022年度事業計画、予算決定の件	賛成多数により可決
第3号議案	中長期構想(案)の件	賛成多数により可決
第4号議案	役員選任の件	賛成多数により可決
第5号議案	議案決議効力発生の件	賛成多数により可決

(2) 組合員に関する事項

組合員出資金等増減表

区分	組合員数(人)	口数(口)	組合員出資金総額(円)
前期末現在	7,071	161,607	161,607,000
当期増加分	132	5,729	5,729,000
当期減少分	355	14,510	14,510,000
当期末現在	6,848	152,826	152,826,000

定款第10条第2項および所在不明組合員の自由脱退処理に関する規則に基づく処理  
2023年3月31日に、166名1,478口の法定脱退及びみなし自由脱退処理を行いました。

(3) 役員に関する事項

①役員名簿（当期末 理事 26名、監事 4名）

役名	氏名	担当	区分
理事長(代表理事)	折 笠 勉		非常勤
専務理事(代表理事)	矢 島 涉		常 勤
常務理事	寒河江 則 雄	「健康のはぐるま」編集委員長	非常勤
常務理事	関 川 冬 樹	白鳥支部長	非常勤
常務理事	高 柳 ゆ み	健康づくり委員長	非常勤
常務理事	中 村 初 枝	水元支部長 地域活動委員長	非常勤
理 事	阿 部 千代子		非常勤
理 事	石 川 直 子	篠原診療所事務長	常 勤
理 事	石 島 安 夫		非常勤
理 事	岩 田 叡 之	社保・平和委員長	非常勤
理 事	菅 野 勝 祐	金町南支部長	非常勤
理 事	菅 野 穰	金町診療所事務長	常 勤
理 事	久 保 瑛 子		非常勤
理 事	斎 藤 裕 子		非常勤
理 事	佐々木 正 子		非常勤
理 事	清 水 基 規	篠原診療所所長	常 勤
理 事	鈴 木 和 美	ほりきり訪問看護ステーション所長	常 勤
理 事	鈴 木 富士雄		非常勤
理 事	鈴 木 瑞 史	金町診療所所長	常 勤
理 事	高 橋 伸 治		非常勤
理 事	田 原 嘉 光		非常勤
理 事	南 部 和 代		非常勤
理 事	西 川 正 二	下千葉支部長	非常勤
理 事	萩 原 佐知子	篠原支部長	非常勤
理 事	間根山 正 守	亀青支部長	非常勤
理 事	渡 邊 愛	下千葉診療所事務長	常 勤
監 事	入 月 孝 広		非常勤
監 事	小 松 伸 哉		非常勤
監 事	齊 藤 陽		非常勤
監 事	佐々木 奈 穂		非常勤

②事業年度中に辞任した役員 なし



(6) 施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

※ ( ) は賃借部分

施設名	区分	所在地	土地 m <sup>2</sup>	建物 延べ床面積m <sup>2</sup>
本部 ほりきり訪問看護ステーション 居宅介護支援事業所「ほりきり」 ヘルパーステーション虹の輪		葛飾区白鳥 2-3-6		(315.96)
下千葉診療所		葛飾区堀切 7-13-24	394.56	354.81
篠原診療所		葛飾区四つ木 4-15-15	209.91	210.24
金町診療所		葛飾区東金町 1-15-5		(189.54)
かなまち訪問看護ステーション		葛飾区金町 5-14-6		(78.3)

(7) 子法人等及び関連法人等の状況に関する事項 該当なし

(8) 事業連合の状況に関する事項 該当なし

(9) その他組合の運営組織の状況に関する重要な事項 該当なし

3. その他組合の状況に関する重要な事項 該当なし

## Ⅱ-2 事業報告書の附属明細書

### 1. 役員報酬等の状況

#### ① 役員報酬等明細

区分	定款上の定員（人）	支給人員（人）	支給額	摘要
理事	25～30	26	10,128,000	
監事	3～5	3	360,000	
合計		29	10,488,000	

役員報酬限度額：理事報酬 2,000 万円、監事報酬 50 万円（第 39 回通常総代会にて議決）

#### ② 役員退職慰労金明細 該当なし

### 2. 役員以外の法人等の業務執行者兼務状況

区分	常勤・非常勤	代表権の有無	氏名	兼務先名	
				名称	役職名
理事	常勤	有	矢島 渉	東京都生活協同組合連合会	理事
理事	非常勤	無	菅野 勝祐	社会福祉法人 かがやけ福祉会	理事
監事	非常勤	無	入月 孝広	公益財団法人 ソーシャルサービス協会	理事

### 3. 組合と役員との間の利益が相反する取引の明細 該当なし

### 4. その他事業報告書の内容を補足する重要な事項 該当なし

## II-3 決算関係書類

### 損益計算書

東京葛飾医療生活協同組合

自2022年4月1日 至2023年3月31日

(単位:円)

科目	当期	構成比	予算	増減	予算比	前期	増減	前年比
<b>事業収益</b>	<b>549,788,185</b>	<b>100.0%</b>	<b>577,249,970</b>	<b>△ 27,847,400</b>	<b>95.2%</b>	<b>549,674,916</b>	<b>△ 272,346</b>	<b>100.0%</b>
医療事業収益	384,215,941	69.9%	402,731,900	△ 18,515,959	95.4%	379,969,891	4,246,050	101.1%
福祉事業収益	165,186,629	30.0%	174,518,070	△ 9,331,441	94.7%	169,705,025	△ 4,518,396	97.3%
<b>事業費用</b>	<b>531,278,302</b>	<b>96.6%</b>	<b>545,466,540</b>	<b>△ 14,188,238</b>	<b>97.4%</b>	<b>543,258,124</b>	<b>△ 11,979,822</b>	<b>97.8%</b>
人件費	393,195,006	71.5%	413,519,400	△ 20,324,394	95.1%	407,176,142	△ 13,981,136	96.6%
材料費	22,396,592	4.1%	19,880,000	2,516,592	112.7%	20,881,746	1,514,846	107.3%
医薬品費	10,116,556	1.8%	8,560,000	1,556,556	118.2%	9,344,285	772,271	108.3%
診療材料費	12,280,036	2.2%	11,320,000	960,036	108.5%	11,547,461	732,575	106.3%
福祉材料費	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	#DIV/0!
委託費	28,108,781	5.1%	27,730,600	378,181	101.4%	27,668,042	440,739	101.6%
検査委託費	21,496,825	3.9%	20,653,900	842,925	104.1%	19,868,009	1,628,816	108.2%
清掃委託費	4,698,744	0.9%	4,307,700	391,044	109.1%	4,457,560	241,184	105.4%
保守委託費	1,913,212	0.3%	2,769,000	△ 855,788	69.1%	3,342,473	△ 1,429,261	57.2%
経費	73,449,900	13.4%	70,134,540	3,315,360	104.7%	69,834,653	3,615,247	105.2%
リース料	10,999,891	2.0%	10,872,000	127,891	101.2%	14,649,499	△ 3,649,608	75.1%
減価償却費	3,128,132	0.6%	3,330,000	△ 201,868	93.9%	2,249,584	878,548	139.1%
<b>事業総剰余金</b>	<b>18,509,883</b>	<b>3.4%</b>	<b>31,783,430</b>	<b>△ 13,273,547</b>	<b>58.2%</b>	<b>6,416,792</b>	<b>12,093,091</b>	<b>288.5%</b>
事業外収益	4,022,087	0.7%	0	4,022,087	#DIV/0!	4,172,432	△ 150,345	96.4%
受取利息	1,385	0.0%	0	1,385	-	1,599	△ 214	86.6%
受取配当金	8,853	0.0%	0	8,853	-	10,453	△ 1,600	84.7%
経費補助金	189,800	0.0%	0	189,800	#DIV/0!	1,109,000	△ 919,200	-
雑収入	3,822,049	0.7%	0	3,822,049	#DIV/0!	3,051,380	770,669	125.3%
事業外費用	1,413,110	0.3%	1,380,000	33,110	102.4%	2,452,504	△ 1,039,394	57.6%
支払利息	514,237	0.1%	1,200,000	△ 685,763	42.9%	1,941,405	△ 1,427,168	26.5%
繰延資産償却費	381,112	0.1%	180,000	201,112	211.7%	191,249	189,863	199.3%
雑損失	517,761	0.1%	0	517,761	-	319,850	197,911	161.9%
<b>経常剰余金</b>	<b>21,118,860</b>	<b>3.8%</b>	<b>30,403,430</b>	<b>△ 9,284,570</b>	<b>69.5%</b>	<b>8,136,720</b>	<b>12,982,140</b>	<b>259.6%</b>
特別利益	1,478,000	0.3%	0	1,478,000	-	2,170,100	△ 692,100	68.1%
特別損失	0	0.0%	0	0	-	10,175	△ 10,175	0.0%
<b>税引前当期剰余金</b>	<b>22,596,860</b>	<b>4.1%</b>	<b>30,403,430</b>	<b>△ 7,806,570</b>	<b>74.3%</b>	<b>10,296,645</b>	<b>12,300,215</b>	<b>219.5%</b>
法人税等	8,880,300	1.6%	0	8,880,300	-	3,442,900	5,437,400	257.9%
<b>当期剰余金</b>	<b>13,716,560</b>	<b>2.5%</b>	<b>30,403,430</b>	<b>△ 16,686,870</b>	<b>45.1%</b>	<b>6,853,745</b>	<b>6,862,815</b>	<b>200.1%</b>
前期繰越剰余金	△ 63,783,051	-11.6%	0	0	-	0	0	-
医療福祉等事業積立取崩	0	0.0%	0	0	-	0	0	-
任意積立金取崩	0	0.0%	0	0	-	0	0	-
<b>当期未処分損失金剰余金</b>	<b>△ 50,066,491</b>	<b>-9.1%</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>	<b>△ 70,636,796</b>	<b>△ 20,570,305</b>	<b>-</b>



## 人件費及び経費明細書

東京葛飾医療生活協同組合

自2022年4月1日 至2023年3月31日

(単位:円)

科 目	当 期	構成比	予 算	増 減	予算比	前 期	増 減
役員報酬	10,509,000	1.9%	10,836,000	△ 327,000	97.0%	10,536,000	△ 27,000
職員給与	205,416,329	35.1%	209,332,400	△ 3,916,071	98.1%	193,197,857	12,218,472
非常勤職員給与	94,802,032	21.4%	107,947,000	△ 13,144,968	87.8%	117,597,173	△ 22,795,141
出向人件費	364,440	0.1%	204,000	160,440	178.6%	363,840	600
賞与引当金繰入	29,705,173	5.5%	31,836,000	△ 2,130,827	93.3%	30,396,524	△ 691,351
法定福利費	40,236,632	7.5%	46,080,000	△ 5,843,368	87.3%	41,416,748	△ 1,180,116
退職給付引当金繰入	12,161,400	2.5%	7,284,000	4,877,400	167.0%	13,668,000	△ 1,506,600
人 件 費	393,195,006	74.0%	413,519,400	△ 20,324,394	95.1%	407,176,142	△ 13,981,136

科 目	当 期	構成比	予 算	増 減	予算比	前 期	増 減
職員被服費	1,844,367	0.3%	1,729,000	115,367	106.7%	1,799,135	45,232
旅費交通費	13,770	0.0%	276,000	△ 262,230	14.1%	12,254	1,516
厚生費	2,276,014	0.4%	2,193,000	83,014	95.7%	2,177,000	99,014
通信費	5,292,039	0.9%	4,532,000	760,039	116.8%	4,984,210	307,829
渉外費	44,359	0.0%	12,000	32,359	369.7%	46,473	△ 2,114
地代・家賃	20,678,400	3.8%	20,996,400	△ 318,000	98.5%	20,713,400	△ 35,000
保険料	857,781	0.2%	477,000	380,781	179.8%	830,030	27,751
修繕費	424,086	0.1%	674,000	△ 249,914	62.9%	488,534	△ 64,448
水道光熱費	4,841,805	0.8%	3,905,000	936,805	124.0%	4,182,087	659,718
車両運搬費	870,039	0.2%	649,400	220,639	134.0%	527,211	342,828
消耗品費	4,013,563	0.7%	3,856,800	156,763	104.1%	3,702,000	311,563
事務費	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0
委託費	5,476,764	0.8%	3,925,600	1,551,164	139.5%	4,146,785	1,329,979
採用費	5,616,209	1.0%	1,631,000	3,985,209	344.3%	5,551,822	64,387
租税公課	5,038,026	0.9%	7,060,000	△ 2,021,974	76.5%	4,994,203	43,823
繰延消費税償却費		0.0%	0	0	0.0%	28,112	△ 28,112
諸会費	7,344,450	1.3%	7,432,040	△ 87,590	98.8%	7,306,200	38,250
研究研修費	410,087	0.1%	339,000	71,087	121.0%	299,954	110,133
教育文化費	2,946,552	0.5%	4,012,000	△ 1,065,448	73.4%	2,397,991	548,561
会議費	127,317	0.0%	900,000	△ 772,683	14.1%	141,753	△ 14,436
衛生費	3,541,991	0.6%	2,662,000	879,991	133.1%	3,725,796	△ 183,805
貸倒引当金	570,000		600,000	△ 30,000	95.0%	620,000	△ 50,000
雑費	93,643	0.0%	1,060,300	△ 966,657	8.8%	66,824	26,819
一括償却資産償却費	1,128,638	0.2%	1,212,000	△ 83,362	93.1%	1,092,879	35,759
経 費	73,449,900	12.7%	70,134,540	3,315,360	104.7%	69,834,653	3,615,247

## 貸借対照表

2023年3月31日

科 目	当 期	構成比	期 首	構成比	増 減	増減率
<b>( 資 産 の 部 )</b>						
<b>流動資産合計</b>	<b>219,635,010</b>	<b>52.4%</b>	<b>240,397,375</b>	<b>55.8%</b>	<b>△ 20,762,365</b>	<b>91.4%</b>
現金及び預金	123,368,663	29.5%	140,287,019	32.6%	△ 16,918,356	87.9%
医療福祉等事業未収金	81,369,044	19.4%	74,223,128	17.2%	7,145,916	109.6%
負担金未収金	2,296,633	0.5%	3,631,495	0.8%	△ 1,334,862	63.2%
未請求未収金	3,322,517	0.8%	5,993,059	1.4%	△ 2,670,542	55.4%
健診未収金	4,713,618	1.1%	5,299,979	1.2%	△ 586,361	88.9%
保健予防活動未収金	2,518,493	0.6%	9,116,636	2.1%	△ 6,598,143	27.6%
その他未収金	6,029	0.0%	10,412	0.0%	△ 4,383	57.9%
医薬品	795,305	0.2%	519,204	0.1%	276,101	153.2%
診療材料	633,357	0.2%	519,745	0.1%	113,612	121.9%
貯蔵品	1,181,351	0.3%	798,004	0.2%	383,347	148.0%
前払費用		0.0%	618,694	0.1%	△ 618,694	0.0%
立替金	0	0.0%	0	0.0%	0	#DIV/0!
仮払金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
貸倒引当金	△ 570,000	-0.1%	△ 620,000	-0.1%	50,000	-
<b>固定資産合計</b>	<b>199,267,143</b>	<b>47.6%</b>	<b>190,379,626</b>	<b>44.2%</b>	<b>8,887,517</b>	<b>104.7%</b>
土地	160,836,804	38.4%	160,836,804	37.3%	0	100.0%
建物	128,111,288	30.6%	128,111,288	29.7%	0	100.0%
建物付属設備	46,071,951	11.0%	46,071,951	10.7%	0	100.0%
構築物	9,217,039	2.2%	9,217,039	2.1%	0	100.0%
医療器械	36,927,550	8.8%	36,185,050	8.4%	742,500	102.1%
什器・備品	23,003,638	5.5%	23,003,638	5.3%	0	100.0%
車輛運搬具	727,047	0.2%	727,047	0.2%	0	100.0%
減価償却累計額	△ 235,223,423	-56.2%	△ 232,095,291	-53.9%	△ 3,128,132	101.3%
一括償却資産	584,720	0.1%	1,032,838	0.2%	△ 448,118	56.6%
<b>有形固定資産合計</b>	<b>170,256,614</b>	<b>40.6%</b>	<b>173,090,364</b>	<b>40.2%</b>	<b>△ 2,833,750</b>	<b>98.4%</b>
ソフトウェア	5,845,232	1.4%	5,845,232	1.4%	0	100.0%
電話加入権	883,212	0.2%	883,212	0.2%	0	100.0%
<b>無形固定資産合計</b>	<b>6,728,444</b>	<b>1.6%</b>	<b>6,728,444</b>	<b>1.6%</b>	<b>0</b>	<b>100.0%</b>
関係団体出資金	6,580,000	1.6%	6,580,000	1.5%	0	100.0%
繰延資産	816,668	0.2%	0	0.0%	816,668	#DIV/0!
差入保証金	2,500,000	0.6%	2,500,000	0.6%	0	100.0%
権利金	385,417	0.1%	363,197	0.1%	22,220	106.1%
繰延消費税		0.0%	0	0.0%	0	#DIV/0!
長期預金	12,000,000	2.9%	0	0.0%	12,000,000	#DIV/0!
長期未収金		#DIV/0!	1,117,621	#DIV/0!	△ 1,117,621	0.0%
その他固定資産合計	22,282,085	5.3%	10,560,818	2.5%	11,721,267	211.0%
<b>資産の部 合計</b>	<b>418,902,153</b>	<b>100.0%</b>	<b>430,777,001</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 11,874,848</b>	<b>97.2%</b>

## 東京葛飾医療生活協同組合

(単位:円)

科 目	当 期	構成比	期 首	構成比	増 減	増減率
<b>( 負 債 の 部 )</b>						
<b>流動負債合計</b>	<b>36,700,644</b>	<b>8.8%</b>	<b>30,914,452</b>	<b>7.2%</b>	<b>5,786,192</b>	<b>118.7%</b>
買掛金	7,409,357	1.8%	6,621,858	1.5%	787,499	111.9%
未払金	364,580	0.1%	399,707	0.1%	△ 35,127	91.2%
未払費用	2,657,040	0.6%	2,723,982	0.6%	△ 66,942	97.5%
未払給与	9,029,258	2.2%	8,721,383	2.0%	307,875	103.5%
短期借入金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
未払消費税	2,477,900	0.6%	2,880,200	0.7%	△ 402,300	86.0%
仮受金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
賞与引当金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
預り金	5,882,209	1.4%	6,124,422	1.4%	△ 242,213	96.0%
未払税金	8,880,300	2.1%	3,442,900	0.8%	5,437,400	257.9%
<b>固定負債合計</b>	<b>279,442,000</b>	<b>66.7%</b>	<b>302,038,600</b>	<b>70.1%</b>	<b>△ 22,596,600</b>	<b>92.5%</b>
長期借入金	113,269,000	27.0%	143,052,000	33.2%	△ 29,783,000	79.2%
退職給付引当金	166,173,000	39.7%	158,986,600	36.9%	7,186,400	104.5%
<b>負債の部 合計</b>	<b>316,142,644</b>	<b>75.5%</b>	<b>332,953,052</b>	<b>77.3%</b>	<b>△ 16,810,408</b>	<b>95.0%</b>
<b>( 純 資 産 の 部 )</b>						
<b>組合員資本</b>	<b>152,826,000</b>	<b>36.5%</b>	<b>161,607,000</b>	<b>37.5%</b>	<b>△ 8,781,000</b>	<b>94.6%</b>
出資金	152,826,000	36.5%	161,607,000	37.5%	△ 8,781,000	94.6%
<b>剰余金</b>	<b>△ 50,066,491</b>	<b>-12.0%</b>	<b>△ 63,783,051</b>	<b>-14.8%</b>	<b>13,716,560</b>	<b>78.5%</b>
当期未処分剰余金	△ 50,066,491	-12.0%	△ 63,783,051	-14.8%	13,716,560	78.5%
(うち当期剰余金)	13,716,560	3.3%	0	0.0%	13,716,560	-
<b>純資産の部 合計</b>	<b>102,759,509</b>	<b>24.5%</b>	<b>97,823,949</b>	<b>22.7%</b>	<b>4,935,560</b>	<b>105.0%</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>418,902,153</b>	<b>100.0%</b>	<b>430,777,001</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 11,874,848</b>	<b>97.2%</b>

キャッシュフロー計算書

東京葛飾医療生活協同組合

自2022年4月1日 至2023年3月31日

(単位:千円)

	2022年度実績	2021年度実績	前年差額
<b>I. 事業活動によるキャッシュフロー</b>			
当期純損益	13,717	6,853	6,864
減価償却費等(+)	6,743	3,048	3,695
固定資産除却損等(+)	0	0	0
事業未収金償却費等(+)	0	0	0
非資金費用(+)	6,743	3,048	3,695
事業未収金増減額	4,048	△ 10,368	14,416
棚卸資産増減額	△ 773	433	△ 1,206
仕入債務増減額	753	1,014	△ 261
賞与・貸倒引当金増減額	△ 50	△ 620	570
その他流動資産増減額	1,476	66	1,410
その他流動負債増減額	△ 406	2,731	△ 3,137
資産負債増減額	5,048	△ 6,124	11,172
退職給付引当金繰入額(+)	12,161	13,668	△ 1,507
退職金支出額(-)	△ 4,974	△ 8,382	3,408
退職金	7,187	5,286	1,901
支払利息計上額(+)	514	1,941	△ 1,427
利息支払額(-)	△ 514	△ 1,941	1,427
支払利息	0	0	0
法人税等および同調整額(+)	8,880	3,442	5,438
法人税等支出額(-)	△ 3,442	△ 2,954	△ 488
法人税等	5,438	488	4,950
他キャッシュフローへの振替額(リース資産)	10,999	13,878	△ 2,879
事業活動によるキャッシュフロー	49,132	9,551	39,581
<b>II. 投資活動によるキャッシュフロー</b>			
有形固定資産の取得による支出(-)	△ 6,122	△ 1,905	△ 4,217
有形固定資産の売却による収入(+)	0	0	0
無形固定資産の取得による支出(-)	0	△ 1,738	1,738
無形固定資産の償却による収入(+)	62	0	62
リース料支払 支出	△ 10,999	△ 13,878	2,879
その他固定資産の取得による支出(-)	△ 1,436	0	△ 1,436
その他固定資産の償却による収入(+)	1,530	0	1,530
投資活動によるキャッシュフロー	△ 16,965	△ 3,643	△ 13,322
<b>III. 財務活動によるキャッシュフロー</b>			
短期借入金による収入(+)	0	0	0
短期借入金の返済による支出(-)	0	0	0
長期借入金による収入(+)	0	0	0
長期借入金の返済による支出(-)	△ 29,783	△ 88,364	58,581
特定協力借入金による収入(+)	0	0	0
特定協力借入金の返済による支出(-)	0	0	0
出資金増資による収入(+)	5,857	6,952	△ 1,095
出資金減資による支出(-)	△ 14,638	△ 9,056	△ 5,582
受取寄付金による収入(+)	1,478	0	1,478
固定資産表示定期預金等の増減	△ 12,000	61,200	△ 73,200
その他の収入・支出	0	0	0
財務活動によるキャッシュフロー	△ 49,086	△ 29,268	△ 19,818
IV. 現金および現金同等物の増減額	△ 16,919	△ 23,360	6,441
V. 現金および現金同等物の期首残高	140,287	163,647	△ 23,360
VI. 現金および現金同等物の期末残高	123,368	140,287	△ 16,919

<注記>

項目	規則	詳細								
重要な会計方針に関わる事項に関する注記	112	<p>1.棚卸資産の評価基準及び評価方法 最終仕入原価法による。</p> <p>2.固定資産の減価償却の方法 有形固定資産は定率法による。ただし、1998年4月1日以降取得した建物、および2016年4月1日以降取得した建物付属設備、構築物は定額法による。</p> <p>3.引当金の計上基準 退職給付引当金 職員の退職により支給する退職給付に備えるため当期末における退職債務を退職給付引当金として計上する。</p> <p>① 自己都合退職による期末要支給額 166,173,000 円 ② 期末退職給付引当金 166,173,000 円 ③ 期末要支給額に対する対応割合 100%</p> <p>4.消費税の会計処理は税込み方式とする。 ただし、繰延消費税の償却分を消費税科目に計上する。</p> <p>5.キャッシュフロー計算書における資金の範囲 キャッシュフロー計算書における資金の範囲は現金、普通預金、積立預金等流動資産に計上された預金の合計とする。</p> <p>6.特別利益 法定脱退及びみなし自由脱退に伴う特別利益 1,478,000 円を計上している。</p>								
貸借対照表に関する注記	114	<p>1.担保に供している資産および担保に関わる債務</p> <p>(1)担保に供している資産</p> <table border="0" data-bbox="678 1406 1098 1541"> <tr> <td>建物</td> <td>4,377,518 円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>128,463,210 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>132,840,728 円</td> </tr> </table> <p>(2)担保に関わる債務</p> <table border="0" data-bbox="678 1599 1098 1637"> <tr> <td>長期借入金</td> <td>113,269,000 円</td> </tr> </table> <p>2.事業協同組合協立医師協同組合に 4,550,000 円を出資している。 協立医師協同組合に対して薬品診療材料等買掛金 1,772,661 円がある。</p> <p>3.長期預金 12,000,000 円</p> <p>4.繰延資産 なし</p> <p>5.貸倒引当金 2021年度より引き当てを開始した。</p>	建物	4,377,518 円	土地	128,463,210 円	計	132,840,728 円	長期借入金	113,269,000 円
建物	4,377,518 円									
土地	128,463,210 円									
計	132,840,728 円									
長期借入金	113,269,000 円									

## Ⅱ-4 決算関係書類の附属明細書

2023年3月31日

1/6

組員資本明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
出資金	161,607,000	5,857,000	14,638,000	152,826,000
法定準備金				
任意積立金				
合計	161,607,000	5,857,000	14,638,000	152,826,000

長期借入金明細 (単位:円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
協立医師協同組合	0	0	0	0
亀有信用金庫 堀切支店	43,052,000	0	16,544,000	26,508,000
医療福祉機構	100,000,000	0	13,239,000	86,761,000
合計	43,052,000	0	16,544,000	113,269,000

短期借入金明細 (単位:円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
協立医師協同組合	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

有形固定資産明細 (単位:円)

資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価格	償却累計額
土地	下千葉診療所	128,463,210			128,463,210	
	篠原診療所	32,373,594			32,373,594	
合計	160,836,804	0	0	0	160,836,804	
建物	128,111,288	0	0	0	128,111,288	122,483,314
建物附属設備	46,071,951	0	0	0	46,071,951	42,497,570
構築物	9,217,039	0	0	0	9,217,039	8,569,968
医療器械	36,185,050	742,500	0	0	36,927,550	36,117,375
什器・備品	23,003,638	0	0	0	23,003,638	21,842,048
車輛・運搬具	727,047	0	0	0	727,047	727,043
一括償却資産	1,032,838	2,016,216	2,464,334	0	584,720	
合計	244,348,851	2,758,716	2,464,334	0	244,643,233	232,237,318
総合計	405,185,655	2,758,716	2,464,334	0	405,480,037	

## 無形固定資産明細

(単位:円)

資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価格	償却累計額
ソフトウェア	5,845,232	67,992	67,992	0	5,845,232	2,986,105
電話加入権	883,212				883,212	
合計	6,728,444	67,992	67,992	0	6,728,444	2,986,105

## 関係団体出資金明細

(単位:円)

出資先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
東京都生活協同組合連合会	600,000	0	0	600,000
日本医療福祉生活協同組合連合会	800,000	0	0	800,000
全日本民医連厚生事業協同組合	135,000	0	0	135,000
保健医療福祉協同組合	100,000	0	0	100,000
中央労働金庫	205,000	0	0	205,000
亀有信用金庫	80,000	0	0	80,000
中ノ郷信用組合	10,000	0	0	10,000
賀川記念全国生協教育協会	100,000	0	0	100,000
協立医師協同組合	4,550,000	0	0	4,550,000
合計	6,580,000	0	0	6,580,000

## 引当金明細

(単位:円)

内訳	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期減少額(調整)	期末残高
賞与引当金		31,836,000	31,836,000	0	0
退職給付引当金	158,986,600	12,161,400	4,975,000	0	166,173,000
合計	158,986,600	43,997,400	36,811,000		166,173,000

## 預り金明細

(単位:円)

内訳	金額
源泉所得税	1,403,159
住民地方税	1,161,800
厚生年金保険料	1,541,043
協会けんぽ健康保険料	1,115,997
労働雇用保険料	193,900
民医連共済掛金	310,078
葛生協共済会	129,000
健保・共済	27,232
合計	5,882,209

現預金明細 (単位:円)

区分	期首残高	期末残高	当期増減額
本部現金	432,700	557,496	124,796
小口現金	465,121	358,361	△ 106,760
普通預金	139,389,198	122,452,806	△ 16,936,392
積立預金	0	0	0
合計	140,287,019	123,368,663	△ 16,918,356

差入保証金明細 (単位:円)

差入先	金額
(有)田邑商事	1,700,000
鈴木静子(訪問看護事務所)敷金	800,000
合計	2,500,000

医療福祉事業未収金及び未収金明細 (単位:円)

内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
東京都社会保険診療報酬支払基金	10,471,841	11,861,709	1,389,868
東京都国民健康保険団体連合会	7,849,189	10,387,727	2,538,538
東京都国民健康保険団体連合会(後期高齢者医療)	27,571,134	29,874,860	2,303,726
東京都国民健康保険団体連合会(介護給付費)	27,000,927	27,776,194	775,267
葛飾区(公害保健)	955,488	1,158,255	202,767
葛飾区(介護保険)	308,129	308,129	0
明治大学学生健康保険組合	0	2,170	2,170
その他	66,420	0	△ 66,420
保険未収金合計	74,223,128	81,369,044	7,145,916
負担金未収金	3,631,495	2,296,633	△ 1,334,862
未請求未収金	5,993,059	3,322,517	△ 2,670,542
葛飾区医師会/国保連(健診未収金)	2,408,739	2,625,321	216,582
東京土建国保・健診	1,286,160	1,165,180	△ 120,980
その他事業所健診	1,605,080	923,117	△ 681,963
健診未収金合計	5,299,979	4,713,618	△ 586,361
保健予防活動未収金・葛飾区予防接種	9,116,636	2,518,493	△ 6,598,143
その他未収金・葛飾区介護保険課(認定調査)	10,412	6,029	△ 4,383
総合計	98,274,709	94,226,334	-4,048,375



## 棚卸資産明細 (単位:円)

内 訳	期首棚卸高	期末棚卸高	当期増減額
下千葉診療所	665,602	842,663	177,061
篠原診療所	317,276	515,339	198,063
金町診療所	227,147	258,873	31,726
ほりきり訪看ST	170,826	134,200	△ 36,626
かなまち訪看ST	78,974	16,600	△ 62,374
ヘルパースTRの輪	160,006	30,250	△ 129,756
居宅ほりきり	0	0	0
事務局	217,122	812,088	594,966
合 計	1,836,953	2,610,013	773,060

## 材料費明細 (単位:円)

内 訳	期首残高	当期仕入高	期末残高	当期費用
医薬品費	519,204	2,011,186	795,305	1,735,085
診療材料費	519,745	1,396,753	633,357	1,283,141
福祉材料費				
材料費合計	1,038,949	3,407,939	1,428,662	3,018,226
貯蔵品(消耗品・備)	798,004	1,920,114	1,181,351	1,536,767
総 合 計	1,836,953	5,328,053	2,610,013	4,554,993

## 流動資産明細 (単位:円)

内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
前払費用	通勤手当	0	0
	その他前払費用	0	0
	総代会会場費	0	0
仮払金	0	0	
合 計	0	0	0

## 繰延資産 (単位:円)

内 訳	期首残高	当期増減額	期末残高
葛飾区医師会入会金(2023.5)	800,000	146,666	△ 653,334
葛飾区医師会互助会入会金(2023.5)	200,000	36,666	△ 163,334
合 計	1,000,000	183,332	816,668

## 雑収入明細 (単位:円)

内 訳	金 額
課税)自動販売機手数料(コカ・コーラボトラーズジャパン株)	54,809
課税)その他課税収入(実地研修謝礼等)	312,000
課税)その他課税収入	239,788
課税仕入△)利用分量配当金(中央労金)	16,390
課税仕入△)厚生事業協利用配当	28,825
課税仕入△)病体生理研究所	904,797
不課税)出資金寄付	1,336,000
不課税)民医連共済助成金	132,000
不課税)年末年始検査体制確保協力金	337,500
不課税)葛飾区医療物価高騰対策助成金	450,000
不課税)土建住宅デー謝礼	5,000
不課税)現金過不足	4,940
雑収入(課税・非課税・不課税)計	3,822,049

## 雑損失明細 (単位:円)

内 訳	金 額
法定脱退所在判明出資金返済	8,000
不課税)現金過不足	140
未収金回収不能 かなまち訪看ST	12,000
未収金回収不能 ヘルパーST虹の輪	497,621
雑損失 計	517,761

## その他特別利益 (単位:円)

内 訳	金 額
組合員出資金みなし脱退	1,478,000
雑損失 計	1,478,000

## 買掛金明細 (単位:円)

相手先	金額
協立医師協同組合	1,772,661
病体生理研究所	3,808,267
株式会社ススケ	29,734
株式会社 デイセオ	198,526
アルフレッシュ株式会社	212,942
株式会社 星医療酸器	400,400
フクダ電子工業株式会社	43,890
株式会社 LSIメディアエンス	7,700
株式会社ガス研	37,620
株式会社世田谷酸素商事	27,500
富士テレコム株式会社	4,312
中央ビシコム株式会社	120,912
株式会社ホスピタル・クリン・サポート	316,360
株式会社メディカルシー	43,670
富士フィルムメディカル株式会社	60,463
帝人ヘルシア株式会社	75,900
株式会社サイサン	26,400
日本光電工業株式会社	176,000
公益財団法人社会医学研究センター	46,100
合計	7,409,357

## 未払金明細 (単位:円)

相手先	金額
日本医療福祉生活協同組合連合会	13,677
株式会社伊賀屋	167,552
株式会社マルコン葛飾店	31,110
SMAサポート株式会社	34,861
柳原リハビリテーション病院	34,880
MRT株式会社	18,700
株式会社クランツ	63,800
合計	364,580

## リース債務の明細 (単位:円)

リース物件	期末リース残額
日本医療福祉生協連	1,425,070
総合メディカル株式会社	1,810,000
三菱HCビジネスリース(旧日立キャピタル)	11,092,239
三井トラスパナソニックファイナンス株式会社	4,496,800
リコーリース株式会社	34,776
合計	18,858,885

## 事業別損益計算書

東京葛飾医療生活協同組合

自2022年4月1日 至2023年3月31日

(単位:円)

事業所区分 科 目	本部 事務局	診療所 事業	訪問看護 事業	居宅介護支援 事業	訪問介護 事業	法人 合計
医療事業						
医療事業収益		354,441,940	29,774,001			384,215,941
医療事業費用		354,653,023	25,728,639			380,381,662
医療事業剰余金		△ 211,083	4,045,362	0	0	3,834,279
福祉事業						
福祉事業収益		8,715,113	71,719,718	48,587,442	36,549,971	165,572,244
福祉事業費用		10,968,651	62,990,808	39,753,230	40,760,212	154,472,901
福祉事業剰余金		△ 2,253,538	8,728,910	8,834,212	△ 4,210,241	11,099,343
事業費用	△ 3,576,261	365,621,674	88,719,447	39,753,230	40,760,212	531,278,302
事業総剰余金	△ 43,967,739	28,891,379	21,270,272	13,262,212	△ 946,241	18,509,883
本部費	△ 47,544,000	31,356,000	8,496,000	4,428,000	3,264,000	0
事業剰余金	(3,576,261)	△ 2,464,621	12,774,272	8,834,212	△ 4,210,241	11,357,361
事業外収益	1,688,173	1,602,226	541,888	0	189,800	4,022,087
受取利息	1,385		0	0	0	1,385
受取配当金	8,853		0	0	0	8,853
経費補助金	0		0	0	189,800	189,800
雑収入	1,677,935	1,602,226	541,888	0	0	3,822,049
事業外費用	618,904	183,472	113,113	0	497,621	1,413,110
支払利息	514,237	0	0	0	0	514,237
繰延資産償却費	96,667	183,472	101,113	0	0	381,252
雑損失	8,000	0	12,000	0	497,621	517,621
経常剰余金	4,645,530	△ 1,045,867	13,203,047	8,834,212	△ 4,518,062	21,118,860
特別利益	1,478,000	0	0	0	0	1,478,000
特別損失	0	0	0	0	0	0
税引前当期剰余金	6,123,530	△ 1,045,867	13,203,047	8,834,212	△ 4,518,062	22,596,860
法人税等	8,880,300	0	0	0	0	8,880,300
当期剰余金	△ 2,756,770	△ 1,045,867	13,203,047	8,834,212	△ 4,518,062	13,716,560
前期繰越剰余金	△ 63,783,051					△ 63,783,051
医療福祉等事業積立金取崩						
任意積立金取崩						
当期末処分剰余金	△ 50,066,491					△ 50,066,491

## 事業別費用

東京葛飾医療生活協同組合

自2022年4月1日 至2023年3月31日

(単位:円)

事業別区分 科目	本部 事務局	診療所 事業	訪問看護 事業	居宅介護支援 事業	訪問介護 事業	法人 合計
1 材料費						
医薬品費		10,116,556				10,116,556
診療材料費	314,523	11,898,411	67,102			12,280,036
福祉材料費						0
材料費合計	314,523	22,014,967	67,102	0	0	22,396,592
2 人件費						
役員報酬	10,509,000					10,509,000
職員給与	7,817,837	123,035,771	38,856,217	19,405,961	16,300,543	205,416,329
非常勤職員給与		67,314,093	13,108,647	3,836,970	10,542,322	94,802,032
出向人件費		364,440				364,440
付替人件費			△ 40,000	10,000	30,000	0
退職給付費用	869,418	7,354,440	2,765,802	471,096	700,644	12,161,400
法定福利費	3,132,531	22,890,848	7,468,192	3,554,096	3,190,965	40,236,632
賞与及び賞与引当金繰入	1,513,458	13,950,510	7,459,294	3,752,301	3,029,610	29,705,173
人件費合計	23,842,244	234,910,102	69,618,152	31,030,424	33,794,084	393,195,006
3 委託費						
検査委託費		21,496,825				21,496,825
清掃委託費	134,820	4,563,924				4,698,744
保守委託費		1,861,468	25,872	12,936	12,936	1,913,212
委託費合計	134,820	27,922,217	25,872	12,936	12,936	28,108,781
4 減価償却費	716,132	1,824,000	360,000	72,000	156,000	3,128,132
5 リース料	1,196,868	7,744,583	902,456	807,312	348,672	10,999,891
6 経費						
職員被服費	0	1,844,367				1,844,367
旅費交通費	4,268	378	8,074	1,050		13,770
厚生費	2,113,971	72,944	56,920	6,000	26,179	2,276,014
通信費	1,068,992	1,982,111	1,291,550	685,154	264,232	5,292,039
渉外費	0	41,659	2,700			44,359
地代・家賃	2,282,400	10,356,000	4,440,000	1,800,000	1,800,000	20,678,400
保険料	13,770	508,771	108,920	59,040	167,280	857,781
修繕費	224,486	162,000	37,600			424,086
水道光熱費	167,058	3,860,937	465,055	181,697	167,058	4,841,805
車両運搬費	371,786	414,823	32,000	48,130	3,300	870,039
消耗品費	1,633,290	1,653,360	375,777	71,968	279,168	4,013,563
事務費	0					0
委託費	3,435,492	1,150,216	483,487	323,303	84,266	5,476,764
採用費	0	4,755,349	860,860			5,616,209
租税公課	44,536	4,993,490				5,038,026
繰延消費税償却	0					0
諸会費	1,586,442	5,075,733	510,470	7,500	164,305	7,344,450
研究研修費	144,713	174,946	37,778	600	52,050	410,087
教育文化費	2,946,552					2,946,552
会議費	126,791			526		127,317
衛生費	644,912	2,469,742	241,569	182,087	3,681	3,541,991
雑費	38,000	43,019	12,624			93,643
一括資産償却費	345,693	289,960	284,481	35,503	173,001	1,128,638
貸倒引当金繰入	570,000					570,000
経費合計	17,763,152	39,849,805	9,249,865	3,402,558	3,184,520	73,449,900
事業費用合計	43,967,739	334,265,674	80,223,447	35,325,230	37,496,212	531,278,302

2023年6月24日

## 損失処理案

(単位：円)

I.	当期首繰越剰余金	▲63,783,051
II.	当期剰余金	13,719,560
III.	当期末処理剰余金	▲50,066,491
IV.	次期繰越剰余金	▲50,066,491

## 監査報告

私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度の組合の財産及び理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下の通り報告いたします。

### 1、監査の方法及びその内容

監事会は、監査の方針、職務の分担を決め、監査の実施状況及び監査結果について報告を受けるほか、理事などから職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監事は、定款第43条（監事の職務等）及び監事監査規則に準拠して、理事及び職員等と意思疎通を図り、理事会その他重要な会議に出席し、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な経営に関する書類を閲覧し、事業所における業務及び財産の状況を調査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、損失処理案）及びその付属明細書について検討いたしました。今年度は法人監査を（中間、年度末）2回、事業所監査を2ヵ所行いました。

### 2、監査の結果

#### （1）事業報告書等の監査結果

①事業報告書及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は、法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### （2）決算関係書類（損失処理案を除く）及びその付属明細書の監査結果





決算関係書類（損失処理案を除く）及びその付属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

#### （3）損失処理案の監査結果

損失処理案は法令及び定款に適合し、かつ組合財産の状況その他の事情に照らして指摘する事項は認められません。

以上

2023年5月24日

監事 入月 孝広   
監事 齊藤 陽   
監事 佐々木奈穂   
監事 小松 伸哉 

参考

過去3年損益計算書推移

2020年度～2022年度		(単位 円)		(単位 円)		
科 目	2022年度	構成比	2021年度	構成比	2020年度	構成比
事業収益	549,788,185	100.0%	549,674,916	100.0%	542,372,332	100.0%
医療事業収益	384,215,941	69.9%	379,969,891	69.1%	374,885,519	68.9%
福祉事業収益	165,186,629	30.0%	169,705,025	30.9%	167,486,813	31.1%
事業費用	531,278,302	96.6%	543,258,124	98.8%	548,920,950	99.9%
医薬品費	10,116,556	1.8%	9,334,285	1.7%	10,287,530	1.6%
診療材料費	12,280,036	2.2%	11,547,461	2.1%	12,969,115	2.1%
福祉材料費				0.0%		
材料費	22,396,592	4.1%	20,881,746	3.8%	23,256,645	3.7%
人件費	393,195,006	71.5%	407,176,142	74.1%	414,071,591	75.4%
検査委託費	21,496,825	3.9%	19,868,009	3.6%	18,440,362	3.5%
清掃委託費	4,698,744	0.9%	4,457,560	0.8%	4,589,934	0.8%
保守委託費	1,913,212	0.3%	3,342,473	0.6%	3,905,965	0.5%
委託費	28,108,781	5.1%	27,668,042	5.0%	26,936,261	4.8%
減価償却費	3,128,132	0.6%	3,048,042	0.6%	2,249,584	0.6%
リース料	10,999,891	2.0%	14,649,499	2.4%	13,878,220	2.5%
経費	73,449,900	13.4%	69,834,653	11.1%	68,528,649	12.9%
事業総剰余金	18,509,883	3.4%	6,416,792	1.2%	△ 6,548,618	0.1%
事業外収益	4,022,087	0.7%	4,172,432	0.8%	6,455,454	0.4%
受取利息	1,385		1,599		1,224	
受取配当金	8,853		10,453		8,853	
経費補助金	189,800		1,109,000	0.2%	4,228,485	
雑収入	3,822,049	0.7%	3,051,380	0.6%	2,216,892	0.4%
事業外費用	1,413,110	0.3%	2,452,504	0.4%	1,752,403	0.4%
支払利息	514,237	0.1%	1,941,405	0.4%	1,384,054	0.3%
繰延資産償却費	381,112	0.1%	191,249		365,000	0.1%
雑損失	517,761	0.1%	319,850	0.1%	3,349	
經常剰余金	21,118,860	3.8%	8,136,720	1.5%	△ 1,845,567	0.1%
特別利益	1,478,000	0.3%	2,170,100	0.4%	877,000	1.4%
特別損失	0		10,175		14,161,068	
税引前当期剰余金	22,596,860	4.1%	10,296,645	1.9%	△ 15,129,635	
法人税等	8,880,300	1.6%	3,442,900	0.6%	472,600	
当期剰余金	13,716,560	2.5%	6,853,745	1.2%	△ 15,602,235	1.5%
当期首繰越金	63,783,051		70,636,796		55,034,561	
医療福祉等事業積立金取崩額			0		0	
任意積立金			0		0	
当期未処理金	△ 50,066,491		△ 63,783,051		△ 70,636,796	



参考

過去3年キャッシュフロー計算書推移

東京葛飾医療生活協同組合

2020年度～2022年度

(単位:千円)

	2022年度実績	2021年度実績	2020年度実績
<b>I. 事業活動によるキャッシュフロー</b>			
当期純損益	13,717	6,853	△ 15,602
減価償却費等(+)	6,743	3,048	2,249
固定資産除却損等(+)	0	0	1,153
事業未収金償却費等(+)	0	0	3
非資金費用(+)	6,743	3,048	3,405
事業未収金増減額	4,048	△ 10,368	1,288
棚卸資産増減額	△ 773	433	△ 636
仕入債務増減額	753	1,014	△ 487
賞与・貸倒引当金増減額	△ 50	△ 620	0
その他流動資産増減額	1,476	66	△ 1,109
その他流動負債増減額	△ 406	2,731	715
資産負債増減額	5,048	△ 6,124	△ 229
退職給付引当金繰入額(+)	12,161	13,668	16,876
退職金支出額(-)	△ 4,974	△ 8,382	△ 10,064
退職金	7,187	5,286	6,812
支払利息計上額(+)	514	1,941	1,384
利息支払額(-)	△ 514	△ 1,941	△ 1,384
支払利息	0	0	0
法人税等および同調整額(+)	8,880	3,442	473
法人税等支出額(-)	△ 3,442	△ 2,954	△ 1,003
法人税等	5,438	488	△ 530
他キャッシュフローへの振替額(リース資産)	10,999	13,878	
事業活動によるキャッシュフロー	49,132	9,551	△ 6,144
<b>II. 投資活動によるキャッシュフロー</b>			
有形固定資産の取得による支出(-)	△ 6,122	△ 1,905	△ 3,124
有形固定資産の売却による収入(+)	0	0	0
無形固定資産の取得による支出(-)	0	△ 1,738	△ 2,707
無形固定資産の償却による収入(+)	62	0	67
リース料支払 支出	△ 10,999	△ 13,878	
その他固定資産の取得による支出(-)	△ 1,436	0	△ 16
その他固定資産の償却による収入(+)	1,530	0	468
投資活動によるキャッシュフロー	△ 16,965	△ 3,643	△ 5,312
<b>III. 財務活動によるキャッシュフロー</b>			
短期借入金による収入(+)	0	0	0
短期借入金の返済による支出(-)	0	0	0
長期借入金による収入(+)	0	0	100,000
長期借入金の返済による支出(-)	△ 29,783	△ 88,364	△ 32,124
特定協力借入金による収入(+)	0	0	0
特定協力借入金の返済による支出(-)	0	0	0
出資金増資による収入(+)	5,857	6,952	7,671
出資金減資による支出(-)	△ 14,638	△ 9,056	△ 14,021
受取寄付金による収入(+)	1,478	0	0
固定資産表示定期預金等の増減	△ 12,000	61,200	△ 20,400
その他の収入・支出	0	0	0
財務活動によるキャッシュフロー	△ 49,086	△ 29,268	41,126
IV. 現金および現金同等物の増減額	△ 16,919	△ 23,360	29,670
V. 現金および現金同等物の期首残高	140,287	163,647	133,977
VI. 現金および現金同等物の期末残高	123,368	140,287	163,647

## 第2号議案 2023年度事業計画、予算（案）決定の件

### I 2023年度事業計画

#### 旺盛な医療生協活動と地域に信頼される医療・介護活動で

#### 葛生協をアピールしよう！

##### I-1 医療生協活動の方針

###### (1) 医療生協運動の方針

新型コロナウイルス感染症の蔓延から3年が経ちました。人が集まることが制限され、医療生協が大切にする「健康」と「つながり」が断たれた状況が続きました。これからは、この間の経験を基に、感染に気を付けながら「医療生協の輪」を広げる取り組みを展開していきます。また、2022年10月から一定以上の収入がある後期高齢者の医療費窓口負担割合が1割から2割へ引き上げられたことで、より一層の受診控えなども懸念されますし、ウクライナ情勢を受けた物価の高騰などにより貧困と格差は更に拡大しています。医療生協としてこのような問題にも取り組んでいきます。

2023年度の医療生協への新規加入目標は400名、出資金増（新規・増資含む）目標は10,000口とします。各支部では、これまで継続している活動を大切にしながら、新しい形の活動も取り入れましょう。また、葛飾区内の生協とのコラボレーションや地域住民や団体が行う行事への参加などを通じて、葛生協をアピールしていきます。

引き続き組合員の皆さんには、医療生協活動へのご参加、機関紙「健康のはぐるま」の手配り活動へのご協力をお願いいたします。

###### □新規加入者・出資金目標

	新規加入	出資金
2023年度目標	400名	10,000口

内訳

下千葉ブロック	篠原ブロック	金町ブロック	白鳥ブロック
115名	50名	145名	90名

□機関紙「健康のはぐるま」手配り状況

葛飾区内手配率 76.3% (3,223 通/4,226 通)

(協力者：人、手配数：通)

	下千葉	下千葉東	篠原	水元	金町東	金町南	白鳥	亀青
手配協力者	57	29	33	34	23	38	22	17
手配数	590	267	530	523	332	472	287	222

## (2) 各委員会の方針

### ○健康づくり活動

コロナへの規制が緩和されたとはいえ、外国人旅行者の増加などで感染の不安は解消されません。引き続き感染防止策を講じながら健康づくりの輪を元気に踏み出しましょう。

- ①健康チャレンジ9年目の企画を成功させます。案内を「健康のはぐるま」10月号に入れて、生協強化月間にあわせて11月スタートとします。各支部、班会などで参加を募ります。組合員の声が反映される企画を目標にします。
- ②葛飾区「出前講座」などを利用し、疾病や予防策などを栄養士、保健師さんなどに学ぶ企画を考えたいと思います。テーマなどを募集します。
- ③「楽しく、元気に健康長寿！」を目標にカーレット大会などの企画を考えます。
- ④班会の活性化！健康づくり委員会としても積極的に関わる姿勢で臨みます。各支部から健康づくり委員を選出できたら更なる活性化に繋がると思います。

### ○社保・平和活動

2023年度は憲法改正に向けた動きがさらに活発になると思われます。平和憲法を守れ、軍拡より生活、軍拡より社会保障の取り組みが重要になります。社会保障の分野でも国保、介護保険、後期高齢者医療などの改悪に反対していきます。日本高齢者大会は11月に東京で開催されます。核兵器廃絶に向けた取り組みも重要になっています。

#### 1、「憲法改悪反対、9条守れ」の取り組み

「憲法改悪を許さない全国署名」に引き続き取り組みます。5月3日の憲法集会・区内全駅頭宣伝行動、総がかり行動実行委員会主催の国会行動などにも取り組みます。独自の駅頭宣伝行動なども計画します。情勢に応じた学習会なども計画します。

#### 2、社会保障を充実させる取組み

「75歳以上医療費2割化中止」署名を引き続き取り組みます。介護保険の改悪や、マイナンバーカードの保険証化による強制と保険証の廃止に反対します。コロナの5類移行による患者負担増に反対します、公衆衛生の環境整備拡充を求めます。国保料や介護保険料、後期高齢者医療保険料の値上げに反対します。年金受給年齢のさらな

る引き上げに反対します。

### 3, 核廃絶など平和の取り組み

原水爆禁止世界大会（長崎）8月7～9日に代表を派遣します。平和の波行動（8月6日・9日青戸平和公園）、国民平和大行進（5月6日出発式・夢の島／7月26日葛飾）に参加します。「核兵器禁止条約の批准を求める署名」運動に取り組みます。原水禁大会参加報告集会を開催します。

### 4, 高齢者運動の取り組み

11月12日（分科会・大正大学）13日（全体会シビックホール）に行われる「第36回日本高齢者大会 in 東京」の成功目指して取り組みます。葛飾高齢者懇談会主催の「葛飾高齢者のつどい」や葛飾区に対する高齢者要求運動などにとりくみます。「ゆたかな高齢期をめざす東京の集い」「年末厚労省前座り込み」「2・1 高齢者中央集会」にも取り組みます。

### 5, その他の取り組み

- ①2月にバレンタイン行動を取り組みます。
- ②平和ツアーを計画します。
- ③秋にウォークイベントを計画します。

## ○環境を守る活動

### ①責任裁定を学び支援する年度に

責任裁定は2022年11月2日に開始され裁定委員長の誠実な進行と患者、弁護団、支援団体の熱意がかみ合って、国、自動車メーカーのディーゼル排気ガスによる健康加害を問う展開になろうとしています。5月20日、8月1日、10月25日の裁定傍聴と地域での運動が重要です。第45回公害総行動（6月7日～8日）、NO<sub>2</sub>測定、自転車道整備運動などに引き続きに取り組みます。

### ②気候変動や地球温暖化に関する運動

ロシアのウクライナ侵略を機に人類の置かれている状況の不安定要素が鮮明になっています。気候変動や温暖化の被害は低開発国、低所得者から先に現れます。学習を基礎に多様な運動を進めます。篠原支部で開始された清掃活動が共感を呼んでいます。清掃活動に限らず環境、温暖化などを支部で考え、行動する年度にしましょう。

## I-2 事業活動の方針

### (1) 方針と経常剰余金目標

新型コロナウイルス感染症は経営に大きな影響を及ぼし、事業の見直しや改善が迫られています。事業所運営のポイントを、①医療生協としての「地域に信頼される医療・介護の事業所」として「だれもが住み慣れたまちで安心して暮らせるためのお手伝い」を実践すること、②安定した経営を続けていくため、自分たちが立てた予算を“全員でやりきる”こと

にこだわり必要利益を確保すること、として役職員一丸となって奮闘します。

○診療所群

「地域に信頼される診療所づくり」を目指します。また、診療体制の見直しや役割分担など、抜本的な改革を進めていき中長期構想へつなげます。

○介護事業所群

2024年に行われる介護報酬改定を見据え、今から事業所構造の見直しなどを積極的に行い、更なる改善を目指します。

○業務改善

職員各自のレベルアップ、チーム力の向上、医療生協職員としての意識改革を進めます。

## 経常剰余金 2,148 万円の黒字目標

### 2023 年度事業所別経常剰余目標

(単位：千円)

事業所名	経常剰余金 目標	事業収益		
		予算	前期実績	前期増減
下千葉診療所	1,282	113,652	110,549	3,103
篠原診療所	286	107,938	108,245	▲307
金町診療所	5,068	150,301	144,361	5,940
ほりきり訪問看護ステーション	5,498	55,477	54,772	705
かなまち訪問看護ステーション	4,079	47,707	46,721	986
ヘルパーステーション虹の輪	1,142	36,548	36,549	▲1
居宅介護支援事業所「ほりきり」	4,123	48,064	48,587	▲523
本部事務局	0			
法人合計	21,480	559,688	549,788	9,900

中長期構想の実現に向けて、全事業所の黒字化を目指し、経常剰余金 2148 万円を目指し奮闘します。

事業収益 5 億 5968 万円、事業費用 5 億 3775 万円、人件費 4 億 231 万円（人件費率 71.9%）です。

## (2) 各事業所の方針

○下千葉診療所

黒字化を目指し職員全員で到達を意識して業務に取り組みます。下半期から変更す

る診療体制では在宅診療強化が要となります。“自宅で最後まで過ごせるようにお手伝い”ということを職員の共通認識として意識改革を継続します。また引き続き地域の事業所への営業と介護職員との意見交換の場を定期的に持ち、選ばれる診療所を目指します。

職員の接遇改善として“表情・身だしなみ・立ち振る舞い・言葉遣い”を常に意識し対応します。また職員同士でもお互い思いやり気遣いを大切にします。組織活動では映画会の継続とさらなる組合員さんとの交流の場を計画し地域助け合いの活動を深めます。

#### ○篠原診療所

2023年度は“安全・安心な地域医療の役割を担う”を目標に掲げ、篠原診療所の売りとなる内視鏡検査枠を拡大し更なる増収を目指します。特定疾患管理を引き続き丁寧に行い、病気の早期発見・早期治療につなげていくことにかかりつけ医としての役割を果たしていきます。インシデントや苦情などはしっかり受け止め改善し、事故の無い安全な医療活動をすすめていきます。そして、地域まるごと健康づくりのための活動を積極的に発信し、組合員さんや地域の皆さまが気軽に相談でき安心を与えられる存在であることを重きに捉え、医療生協の職員として地域貢献できるよう尽力していきます。

#### ○金町診療所

経営面では前年度につづき黒字の確保・拡大をめざします。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いも下がりワクチンの需要も低下する中、新型コロナ関連収益は前年度ほど見込めません。通常の医業収益で収益を支えられる状態を目標に取り組んでいきます。特に収益の柱である在宅は人員の補充含め一層の体制強化に努めます。自治体・土建健診にも注力します。治療中断のチェックなど検査増に取り組みます。発熱外来の設置は施設の構造上難しくありますが、国の方針に追いついていくべく外来での診療を再開するよう検討・実施していきます。

活動面では引き続き大規模行事は困難が伴いますが、できることを模索し組合員の皆さまと協力して活性化に寄与していきたいと思えます。また、事業・活動両面における職員のレベルアップのため民医連の基本学習などに改めてチャレンジしていきます。

#### ○ほりきり訪問看護ステーション

事業所の理念「①笑顔と感謝で充実した日々を過ごす。②利用者と共に学び成長する。」事業所の方針「報・連・相」を継続して掲げ、積極的に研修会などへ参加し、質の高い看護を提供できる事業所をめざします。引き続き他事業所のケアマネとの信頼関係を築き、選んでもらえる事業所を目指します。

職員体制は常勤の看護師4名（内1名は11月まで育児休暇中）・非常勤看護師2名・リハビリ2名で安定した体制を維持し、剰余を継続的に生み出せる事業所となるよう奮闘します。（育休職員の補充・合併準備・合併後の体制作りなどのため、看護

師の採用も検討します。)

2023年4月からリハビリデイサービス（通所施設）の利用者への訪問業務を開始し、新たな連携を展開しました。

かなまち訪問看護ステーション・ほりきり訪問看護ステーション双方の収益増を模索し、サテライト化を年度内に実施します。

#### ○かなまち訪問看護ステーション

コロナが2類から5類に引き下げられ対応も変わってきますが、私たち医療従事者は気を緩めることなくしっかりした対応を行いながら訪問を続けていきます。常勤看護師4名、（うち1名4・5月病欠）、非常勤看護師1名（11月頃から産休予定）で剰余を生み出せるよう事業所となるよう頑張ります。また、かなまちSTのスタッフ高年齢化を見越して次世代後継者の育成も進めていきます。

今年度はかなまち訪問看護ステーションのサテライト化も実施される予定です。ほりきりSTと情報共有しながら収益増を模索していきます。

#### ○ヘルパーステーション虹の輪

4月に所長交代と登録ヘルパー2名の退職があり、2023年度は厳しスタートになっています。今後新規受け入れ態勢を整え、利用者を増やしていきます。それには、スタッフの増員が必要ですが、採用難という状況で若い人材をどう増やしていくかが今後の課題になります。

#### ○居宅介護支援事業所「ほりきり」

現在、法人内では統一した介護請求ソフト導入をし、既にデータ連携を行っていますが、2023年4月から厚労省が推進している「ケアプランデータ連携システム」が始まります。どこの事業所でも導入するようになれば、データでのやりとりになるので、ケアマネから各事業所への提供票の印刷・袋詰め、郵送といった作業が省け、また各事業所から実績を紙で受け取ることが少なくなりペーパレス化に繋がると期待しています。

BCP（災害・感染症における業務継続化計画）の策定や高齢者虐待防止の推進のために、法人内の介護事業所で協力し、継続して協議を行います。期限である2024年4月までに各担当者は大詰めの作業を行い、しっかり体制構築をしていきます。

今年度、6名体制から7名体制へ増員する予定です。居宅介護支援事業所は法人の「縁の下の力持ち」であることを意識して、連携を取り、法人内の事業所と共に予算を達成し、収益を得るよう努力します。また、特定事業所加算Ⅰを継続し、月平均5名以上の新規利用者獲得を目指します。特定加算取得の事業所として、法令遵守を徹底し、必要な研修や会議の充実、実習生の受け入れなど要件を満たすための条件をしっかりと行います。また一人ひとりのスキル向上を目指し、ご利用者様、自治体、包括支援センター、関係事業所様などから「安心して任せられる・信頼できる事業所」と認識していただけるように頑張ります。今年度の仲間増やしの目標を15名とし、医療生協活動にも積極的に協力していきます。地域の中で在宅医療を継続してきた東京葛飾医療生活

協同組合の強みを生かして、医療と介護の連携で住み慣れた我が家で最後まで過ごしていけるよう介護支援専門員として奮闘します。

### (3) 本部の事業所運営の改善

#### ①責任権限の明確化

組織の責任権限を明確にします。理事長、専務理事、常務理事、理事の権限を明示し、理事会・本部が対応すべきことと、事業所が責任を負うべき点を明確にします。なんでも本部に相談するのではなく、本部が関わるべきことと、事業所が判断すべきことを明確に分けた組織運営に改善します。部門別会計とともに部門別に自律した運営をめざします。但し、異動などで引継ぎが必要な場合はこの限りではありません。

#### ②法人事務局長の設置

2023年度中に法人に法人事務局長を設置します。現在、専務理事が実務に追われ将来的な構想など戦略的課題に力を割くに至っていないため、法人全体の日常運営を指導する法人事務局長を設置するとともに、戦略課題設定など専務理事の責務を明確にします。

#### ③幹部職員の育成

東京葛飾医療生活協同組合は小さな組織なため、様々な業務を経験するには制約があります。特に事務方の専務・診療所事務長は生協のTOPマネジメント層であり法人運営をリードする幹部です。このメンバーには、各診療所の事務長の経験や、場合によっては他の法人の経験も積むことを制度化します。

#### ④本部に社保・組織担当職員設置

2023年度中に本部に社保・組織担当職員を置きます。職員の仕事は支部長会議や各運動関連の会議参加、支部の相談に積極的に受け、具体的な提案を理事会に反映させます。将来的にはその重要性から理事待遇も検討します。

#### ⑤本部会議開催、理事長・監事ダイレクトメールの設置

毎月、本部会議を開催します。メンバーは理事長、専務理事、本部職員で行い、葛生協全体の運営課題についての情報共有や意見交換を目的とし、本部職員が各事業所の支援や相談に対応できるようにします。また、理事長や監事に直接相談できるメールアドレスを開設し、本部や事業所職員に相談しにくい相談などができるようにします。その対応策は理事長が常務理事会若しくは本部会議で相談します。その際、相談者のプライバシーは保護させることを前提とします。相談があった場合は個人情報に配慮することを前提に、対応方法について規程を整備します。



## Ⅱ 2023年度予算案

東京葛飾医療生活協同組合

### 2023年度予算案

自2023年4月1日 至2024年3月31日

(単位:千円)

	2023年度予算	構成比	前年比	2022年度実績	構成比
<b>[事業収益]</b>	<b>559,688</b>	<b>100.0</b>	<b>102.0</b>	<b>549,788</b>	<b>100.0</b>
外来医療収益	167,293	29.9	103.2	162,078	34.9
在宅医療収益	136,418	24.4	108.8	125,392	22.8
保健予防活動収益	57,380	10.3	87.8	65,383	5.4
訪問医療収益	29,390	5.3	98.9	29,709	-
その他医業収益	1,270	0.2	60.4	2,102	0.4
保険査定増減	△ 120	△ 0.0	26.7	△ 450	△ 0.1
[医業事業収益]	391,631	70.0	101.9	384,215	69.9
訪問サービス収益	110,342	19.7	102.3	107,894	19.6
その他介護収益	57,715	10.3	100.7	57,332	10.4
保健査定増減			0.0	△ 40	
[介護事業収益]	168,057	30.0	101.7	165,186	30.0
<b>[事業費用]</b>	<b>537,758</b>	<b>100.0</b>	<b>101.2</b>	<b>531,278</b>	<b>96.6</b>
[人件費]	402,310	74.8	102.3	393,195	71.5
役員報酬	10,620	2.0	101.1	10,509	1.9
職員給与	207,621	38.6	101.1	205,416	37.4
非常勤職員給与	100,013	18.6	105.5	94,802	17.2
出向人件費	408	0.1	112.1	364	0.1
賞与引当金繰入	30,984	5.8	104.3	29,705	5.4
法定福利費	40,548	7.5	100.8	40,236	7.3
退職給付引当金繰入	12,972	2.4	106.7	12,161	2.2
[材料費]	20,265	3.8	90.5	22,396	4.1
医薬品費	8,870	1.6	87.7	10,116	1.8
診療材料費	11,395	2.1	92.8	12,280	2.2
福祉材料費	0	0.0	-	0	0.0
医療消耗器具備品	0	0.0	-	0	0.0
[委託費]	27,439	5.1	97.6	28,108	5.1
検査委託費	20,976	3.9	97.6	21,496	3.9
清掃委託費	4,570	0.8	97.3	4,698	0.9
保守委託費	1,893	0.4	99.0	1,913	0.3
[経費]	70,768	13.2	96.3	73,449	13.4
[リース料]	13,952	2.6	126.8	10,999	2.0
[減価償却費]	3,024	0.6	96.7	3,128	0.6
<b>[事業剰余金]</b>	<b>21,930</b>	<b>118.5</b>	<b>118.5</b>	<b>18,509</b>	<b>3.4</b>
[事業外収益]	858	21.3	21.3	4,022	0.7
[事業外費用]	1,308	92.6	92.6	1,413	0.3
<b>[経常剰余金]</b>	<b>21,480</b>	<b>101.7</b>	<b>101.7</b>	<b>21,118</b>	<b>3.8</b>
[特別利益]	0	0.0	0.0	1,478	0.3
[特別損失]	0	-	-	0	0.0
<b>[税引前当期剰余金]</b>	<b>21,480</b>	<b>95.1</b>	<b>95.1</b>	<b>22,596</b>	<b>4.1</b>

東京葛飾医療生活協同組合

## 2023年度経費予算明細

自2023年4月1日 至2024年3月31日

単位 千円

科 目	予 算	前期実績	増 減
職員被服費	1,849	1,844	5
旅費交通費	72	13	59
厚生費	2,306	2,276	30
通信費	5,236	5,292	△ 56
渉外費	0	44	△ 44
地代・家賃	20,678	20,678	0
保険料	315	857	△ 542
修繕費	804	424	380
水道光熱費	4,746	4,841	△ 95
車両運搬費	460	870	△ 410
消耗品費	3,494	4,013	△ 519
事務費	0	0	0
委託費	5,598	5,476	122
採用費	2,460	5,616	△ 3,156
租税公課	6,510	5,038	1,472
繰延消費税償却	0	0	0
諸会費	6,944	7,344	△ 400
研究研修費	221	410	△ 189
教育文化費	2,400	2,946	△ 546
会議費	1,440	127	1,313
衛生費	3,336	3,541	△ 205
貸倒引当金	570	570	0
雑費	993	93	900
一括資産償却費	336	1,128	△ 792
経費合計	70,768	73,441	△ 2,673

## 2023年度 キャッシュフロー予算書

東京葛飾医療生活協同組合

自2023年4月1日 至2024年3月31日

単位:千円

当期純損益	21,480
減価償却費等(+)	3,432
固定資産除却損等(+)	0
医業未収金償却費等(+)	300
非資金費用(+)	3,732
事業未収金増減額	4,274
棚卸資産増減額	109
仕入債務増減額	184
賞与・貸倒引当金増減額	0
その他流動資産増減額	△ 1,867
その他流動負債増減額	△ 300
資産負債増減額	2,400
退職給付引当金繰入額(+)	12,972
退職金支出額(-)	0
退職金	12,972
支払利息計上額(+)	600
利息支払額(-)	△ 600
支払利息	0
法人税等および同調整額(+)	5,918
法人税等支出額(-)	△ 9,798
法人税等	△ 3,880
他キャッシュフローへの振替額(リース資産)	13,952
他のキャッシュフローへの振替額(-)	13,952
<b>I. 事業活動によるキャッシュフロー</b>	<b>50,656</b>
(事業収益対比率)	9.1%
有形固定資産の取得による支出(-)	0
有形固定資産の売却による収入(+)	0
無形固定資産の取得による支出(-)	0
無形固定資産の償却による収入(+)	62
リース料支払による支出(-)	△ 13,952
その他固定資産の取得による支出(-)	△ 12,503
その他固定資産の償却による収入(+)	803
<b>II. 投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>△ 25,590</b>
本支店勘定による増減	0
出資金増資による収入(+)	6,000
出資金減資による支出(-)	△ 15,000
地域協同基金による収入(+)	0
地域協同基金の返還による支出(-)	0
特定協力借入金による収入(+)	0
特定協力借入金の返済による支出(-)	0
短期借入金による収入(+)	0
短期借入金の返済による支出(-)	0
長期借入金による収入(+)	0
長期借入金の返済による支出(-)	△ 34,351
受取寄付金による収入(+)	5,000
設備補助金による収入(+)	0
固定資産表示定期預金等の増減	△ 12,000
その他の収入・支出	0
<b>III. 財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>△ 50,351</b>
<b>IV. 現金および現金同等物の増減額</b>	<b>△ 25,285</b>
<b>V. 現金および現金同等物の期首残高</b>	<b>123,368</b>
<b>VI. 現金および現金同等物の期末残高</b>	<b>98,083</b>

## 第3号議案 訪問看護ステーションの統合（大規模化）の件

2014年の診療報酬改定で「機能強化型訪問看護ステーション」が、2018年の介護報酬改定で「看護体制強化加算Ⅰ・Ⅱ」が新設され、訪問看護ステーションの大規模化が推進されるようになりました。それに加え、今後も高齢者の増加や在宅で看取りを希望される方の増加、医療・介護ニーズの高いケースへの対応が増えることが予想されます。このような状況により訪問看護師の役割に大きな期待が寄せられていますが、その人材確保と育成、環境整備を行っていくには様々な課題があり、ある程度の事業規模があった方が体制を整備しやすいというメリットがあります。

今回、東京葛飾医療生活協同組合では「ほりきり訪問看護ステーション」と「かなまち訪問看護ステーション」を1つの事業体として統合し、メリットを生かして地域の皆様に信頼される訪問看護ステーションとして医療・介護活動に邁進してまいります。

### ○統合のイメージ

2023年10月1日から、2つの訪問看護ステーションを統合し、名称を「コープ訪問看護ステーション」として1つの事業体として運営を開始します。ただし、事業所自体は今までどおり白鳥と金町の2か所とし、金町の名称を「コープ訪問看護ステーション サテライトかなまち」とします。

### ○統合により考えられる効果

- ①幅広いニーズの患者さんを多く受け入れることができ、算定要件のクリアにも有利で報酬加算を受けやすく経営が安定しやすくなります。現状では年間約280万円の収益増が見込まれます。
- ②事業所間での業務分担や人員配置、職員の働き方や休日取得などで柔軟な対応が可能になります。
- ③一事業体に統合されるため諸費用の削減が期待できます。

### ○統合により発生する実務・費用

- ①管理者配置など事業所運営体制の変更が必要となります
- ②オンコール携帯当番や通勤手当などのスタッフへの手当の見直しが必要となります。
- ③事業所の名称変更や廃止の届け出、利用者への周知や再契約が必要となります。

## 第4号議案 議案決議効力発生の特

### [1] 提案の趣旨

総代会の議決事項は、監督官庁への書類による届け出が必要です。監督官庁への届出の際、議決内容の趣旨を損なわない範囲での、字句上の訂正が発生する場合に備えて、議決を行います。

### [2] 提案の内容

議案の決議の趣旨に反しない範囲での字句などの修正を理事会に一任します。

第52期 総代名簿 (152名)

ブロック名	支部名	総代				
下千葉	下千葉 25名	飯田 弘子	石澤 清子	井上 さより	植田 正弘	
		植田 正代	折笠 明実	後藤 喜美子	小沼 宏	
		坂井 靖子	清水 静江	清水 孝	高橋 洋子	
		高柳 敏	瀧澤 美紀	竹馬 和彦	辻本 泰子	
		戸澤 光子	中村 春子	萩原 忍	藤田 雅博	
		増田 泰代	町田 千重子	山田 昌和	脇坂 久子	
		和田 豊				
	下千葉東 14名	秋山 知子	有馬 久江	伊藤 勝	今井 賢吾	
		今井 節子	岡崎 毅	金生谷 貞雄	小堀 尚	
		斎藤 良雄	椎名 紀夫	野島 富美子	廣田 光代	
		村上 悦子	村上 紘			
	篠原 16名	天野 貴正	伊藤 郁子	小川 研二	川嶋 公仁子	
		佐川 千賀子	佐藤 修子	佐藤 雅英	関根 敏子	
		高森 正夫	永浦 英子	中村 伸吾	中村 晴枝	
村山 潤子		山田 幸子	大和 行男	山本 ハルミ		
金町	水元 20名	井口 カオル	市原 ちづる	市原 睦夫	市村 恵子	
		遠藤 善久	小野塚 一行	川畑 幸恵	鈴木 啓文	
		鈴木 町子	鈴木 美重子	千葉 美恵子	深井 泰義	
		藤田 春子	古谷 一枝	細沼 昌代	水谷 章三	
		水谷 広子	山本 金義	山本 康子	唯根 由起夫	
	金町東 14名	安藤 眞智子	石田 芳江	岩田 梢子	面迫 シゲ子	
		篠田 定男	澁澤 登美江	関谷 一朗	関島 明子	
		高沢 玲子	土岐 和枝	中江 秀夫	松澤 常夫	
		森 耕司	吉村 悦子			
	金町南 23名	浅野 篤子	浅野 正治	大野 豊春	川野 栄子	
		菅野 玲	菅野 カツ子	慶野 三重子	小林 峰雄	
		小松 香代子	坂井 博子	志賀 正	島根 和子	
		鈴木 春子	鈴木 由美子	高野 由美子	高橋 昌平	
		寺田 幸子	藤田 進一	藤山 忠亮	三小田 准一	
		三小田 美津江	宮久保 昭次郎	矢嶋 春海		
	白鳥	白鳥 15名	石垣 ミチエ	大平 町子	工藤 しのぶ	坂口 栄子
			鈴木 恵子	高橋 正智	高橋 よし子	内藤 美智子
			成田 雪夫	新沼 寧江	萩谷 登美子	堀部 きよ子
村松 勉			山崎 悦子	吉野 五郎		
亀青 15名		小佐野 節子	片岡 千歳	木村 秀子	寒河江 裕子	
		滋田 央子	白石 安英	鈴木 茂	針谷 かず子	
		藤枝 逸子	間根山 和子	森田 洋子	由澤 一枝	
	吉澤 三枝子	吉野 和子	渡邊 キヨ子			
職員 10名	磯田 まゆみ	板井 小百合	稲垣 真紀子	大西 麻衣子		
	畠山 薫	羽瀧 研治	古川 佳代	松永 亜樹		
	持田 智子	吉田 梨加子				

組合員地域分布（2023年3月31日現在）

支部	町名	組合員数	世帯数	割合
下千葉支部	小菅	126	7,219	1.75
	西亀有	159	7,924	2.01
	堀切4・6～8	614	6,515	9.42
	合計	899	21,658	4.15
下千葉東支部	東堀切1～2	261	3,129	8.34
	堀切5	76	1,765	4.31
	合計	337	4,894	6.89
篠原支部	堀切1～3	375	7,488	5.01
	白鳥1	28	675	4.15
	四つ木	551	7,193	7.66
	東四つ木	40	7,571	0.53
	宝町	136	3,974	3.42
	合計	1,130	26,901	4.20
水元支部	新宿6	106	2,448	4.33
	水元	161	6,231	2.58
	東水元3～6	58	2,279	2.54
	西水元	144	5,725	2.52
	南水元	405	6,466	6.26
	合計	874	23,149	3.78
金町南支部	金町	231	10,099	2.29
	鎌倉	32	6,992	0.46
	柴又	86	11,887	0.72
	高砂	85	11,707	0.73
	新宿1～5	116	5,458	2.13
	細田	16	5,642	0.28
	合計	566	51,785	1.09
金町東支部	東金町	498	12,872	3.87
	東水元1～2	56	2,117	2.65
	合計	554	14,989	3.70
白鳥支部	お花茶屋	146	3,759	3.88
	東堀切3	75	1,042	7.20
	白鳥2～4	148	5,739	2.58
	合計	369	10,540	3.50
亀青支部	亀有	155	14,711	1.05
	青戸	129	14,956	0.86
	合計	284	29,667	0.96
その他の区内		122	62,204	
葛飾区内合計		5,135	245,787	2.09
葛飾区外		486		
不明組合員数		1,227		
総合計		6,848		

※世帯数は外国籍を含む

※組合員数は機関誌配布辞退者を含むので手配り数とは異なります。